

丹波国氷上郡佐治莊高源寺所蔵文書（続）

解説 橋 本 雄

1

前号に引き続き、丹波氷上郡高源寺所蔵文書の史料調査目録を紹介する。本号に掲載するのは、紙数の都合で前号に収め切れなかった高源寺の経蔵架蔵史料の分である。我々は、この文書群を「高源寺文書経蔵」と名付けた。「経蔵」史料の概観、およびそのなかの注目すべき史料については、すでに前号掲載分（以下、「前稿」）に紹介したのでここでは繰り返さない。ただし、一点だけ強調しておけば、調査参加者（前稿143頁参照）の絶大なる努力によって、著作の刊行データや経典類の施入者などが逐一記録されている点を挙げておきたい。データレコードがやや不統一であったという難点も存するが、一定の情報を読み取るとは十分可能であろう。また、現状調査を施した以上、本来ならば史料が現存する場所を細かく述べていかねばならないが、文化財保護や防犯のために、敢えてここでは紹介しないことにした。

諸方面の御理解と御諒恕を乞う次第である。

なお、丹波高源寺とは、幻住派（中峰明本を法祖とする門派。中峰派とも）と呼ばれる臨済宗の根本道場で、南北朝期の遠溪祖雄（一二八六―一三四四）の開山に係る。遠溪禪師・幻住派および高源寺についての詳細は、玉村竹二氏（玉村一九七九）・西尾賢隆氏（西尾一九九九）の研究、および前稿などを参照されたい。また、次節に詳述するように、関連する最新の研究として、伊藤幸司氏の論稿（一九九九）が発表された。本稿では、前稿刊行後気づいた点などをいくつか述べさせていただくが、この伊藤論文についても若干閑説してみたい。それでは、まず、単純な誤記・誤植なども含めて、前稿の訂正から述べる。

① 101頁上段後ろから二行目……（誤）田中一九八八↓（正）田中一九八二

② 125頁上段後ろから十行目・下段後ろから十行目……（誤）掛塔↓（正）掛搭

③ 125頁上段後ろから二行目……(誤) 湖心碩鼎が有名な寧波の乱を

起こした大永度遣明船に乗り組んでいた可能性は高い。そうした可能性があったればこそ、↓削除(年代の記憶違いという初歩的ミス)

④ 右引き続き……(誤) 次の天文八年度の遣明正使に拔擢されたはずだからである。↓(正) 次の天文八年度の遣明船が遅くとも大永五年(一五二五)に計画されていたことは間違いない。(※なお次節の第③項も参照のこと)

⑤ 134頁下段後ろから二行目……(誤) 棟宗明柱〔「願賢録」↓(正) 棟宗明柱〔「願賢録」〕

⑥ 135頁上段……高源寺歴代住持に以下の四名を追加する〔伊藤一九九32頁注66および伊藤幸司氏の御教示による〕。

明谷□聡(天正14以前―「倒病集」〔「羽弓集」〕

為溪(天正15以前―「羽弓集」)

衡陽□浦(文禄4頃―「倒病集」〔「羽弓集」〕(追贈)

雲岫(慶長5以前―「倒病集」)

⑦ 137頁の参内記録類に【冊10】靈溪和尚参内記・孝明天皇献経記録(合卷)を追加。

⑧ 142頁下段後ろから十行目……(誤) 山口隼正「入寺語録の構造のなかの漢詩」↓(正) 山口隼正「入寺語録の構造と年表」

⑨ 145頁系図二段目一行目……(誤) 駿岳碩甫↓(正) 駿岳碩甫

⑩ 183頁J164の欄……(誤) J66↓(正) J166

⑪ 183頁J166の欄……(誤) J64↓(正) J164

⑫ 191頁K109の欄……(誤) 高原禪寺↓(正) 高源禪寺

2

本稿に関連して、前号刊行直後に伊藤幸司氏の論文「中世後期の臨濟宗幻住派と対外交流」〔伊藤一九九九〕が発表された。中世後期の対外交流のありさまを、幻住派僧の動きに即して理解する、という本史料紹介と問題意識を共有しつつも、異なった角度から幻住派の歴史にメスを入れた力作である。とくに、これまで注目されてきたのが幻住派遠溪下のみであったのに対し、伊藤論文は、幻住派無隠下(無隠元晦の法脈)と遠溪下との融合、という論点を提出した。斬新かつ重要な指摘であり、筆者はまさしく蒙を啓かれた思いである。ここで少し解きほぐしながら紹介し、併せて若干のコメントを付してみたい。

① 幻住派無隠下をめぐって

伊藤氏は、十五・十六世紀の交わりに日朝交渉などで活躍した弼中道徳が、無隠下・遠溪下双方に属することに注目し、その弼中および遠溪下の俊英Ⅱ一華碩由の法を嗣いだ湖心碩鼎に至って、両派の融合が完成する、とした。そして、「この湖心碩鼎が継承した一華碩由以降の幻住派遠溪下と幻住派無隠下のそれぞれの性格を統合した形態を、本稿では特に《幻住派》と括弧付きで呼称することとする」と述べ、「一華碩由自身渡海経験のない新生の幻住派遠溪下は、伝統的に対外活動と関わる幻住派無隠下の要素も取り込み、密参によって他門派とも結合し得る可能性を湖心碩鼎の段階で有することとなった」とも結論する(89頁)。伊藤氏の理解では、湖心らが対外交流に活躍する素地は、遠溪下よりもむしろ無隠下の流れで培われたということになる。この指摘は、従来、遠溪下の方に注目してきた研究史の

その無隠下の対外交流とは、**㉑無隠元晦**、**㉒夢庵顓一**（無隠法嗣）
がともに入元し、**㉓笑巖顓悅**（夢庵法嗣）が朝鮮に使者を送ったこと
が指摘されている。そして、問題の**㉔** 彌中道徳（鳳叔全徳）が「夢庵
三世孫」であることを踏まえれば、「再朝中国、而聘琉球、三至貴
國」という彌中自身の発言（『慕斎集』——朝鮮王朝官人金安国の文
集）も首肯できるという。左記の系図を参照すれば、まさしく対外交
流を体现した法系であるということができる。

中峰明本——無隱元晦——夢庵顓——笑巖顓悅

鳳叔全德

ただし、夢庵顯一が南北朝朝の人であることを考えると、十五世紀末から十六世紀初頭に活躍した弼中が「夢庵三世孫」だというのも俄には信じがたい。この点を伊藤氏に質したところ、「拝塔嗣法」という便法を用いて弼中は夢庵以下の法を嗣いだのではないか、との御示教を得た。つまり、実際に参禅しなくても、過去の人間に嗣法することは可能だというのである。至極納得のいく説明であり、前稿119頁で示したように、弼中が無隠下の流れを汲むことは他の史料（月舟寿桂文集『幻雲稿』所収、月舟製湖心住高源寺同門疏追記）によっても確認されるので、伊藤氏の議論は大筋で成り立つと言える。問題は、弼中が本当に夢庵の「三世孫」であるかどうか、その嗣法形態だけだ。裨宗史Ⅱ句住派研究史上の「宿題」として後考に委ねたい。

さて、次ぎに湖心碩鼎（頤賢碩鼎）の歴史的位_ゐ置について考えてみ

伊藤幸司氏は幻住派無隠下と同遠溪下との融合——氏のいう《幻住派》——を完成させた人間として、弼中道徳ではなく、湖心碩鼎を選んで高く評価した。そして、湖心の在り方こそ、《幻住派》の法系に連なる禪僧が一六世紀の博多聖福寺へ大きく進出し、環シナ海圏の対外交流を担う主流を占め」る要因であった、という。弼中でなく湖心を基準にした理由は、文脈から推すに、弼中が「密参の形態を体系化し確立した一華碩由の法を嗣ぐ人でなかった」からであろう。そして、湖心碩鼎以下の《幻住派》が博多聖福寺へ進出できた「背後関係」として、大願寺（諸山）↓聖福寺（十刹）↓五山」という黄龍派の出世コースを辿った点を挙げている（9～10頁）。ここまでではまったく疑問も異論もない。

159

高源寺を香衣・紫衣の寺格にまで到達させた動きは、こうした幻住派遠溪下の上昇志向を側面から支えるものであったと見なせる。

すると、従来の研究史がこぞって一華碩由のみに注目し、密参の確立者として一華を高く称揚してきた点も問題となつてこよう。一華の事跡を伝える「一華碩由行状」が、一見当たり前のことのようだけれども、他ならぬ法嗣の湖心碩鼎によつて書かれていることは重要である。単なる推測の域を出ないのであるが、湖心碩鼎自身が戦国期博多聖福寺および遠溪下（高源寺派）内での権力闘争に勝ち残つたために、彼に法を伝えた師「一華碩由の事跡が「行状」の形で今に伝えられたのではないか。考えてみれば、一華の足取りに関して、かの「行状」以外に典拠を求めることは存外難しい。一華個人が密参を確立したという確実な証拠はなく、むしろ当時の風潮がそうであつたに過ぎない可能性もある。

このように推測する第一の理由は、湖心自身が再録したという「聖福寺世代録」（小島一九六四所収）を参看するに、湖心以前に幻住派遠溪下の僧が住持した例がなく——つまり湖心が最初の遠溪下輩出の聖福住持である——、一華の聖福寺公帖拝領も座公文に過ぎなかったと思ひ点（橋本前稿115頁）が挙げられる。つまり、博多聖福寺における幻住派最大の立役者は湖心だった、という理解である。第二に、前稿でも紹介した湖心・耳峰玄熊の作成に係る幻住派法系図（高源寺文書軸N5）と、湖心碩鼎語録『願賢録』（高源寺文書K121・K118）とを突き合わせて見ても、湖心以後の高源寺住持は、東海碩昕・礼仲碩耕らの系統でなく、圧倒的に湖心の法系から輩出している。すなわち、勝利者「湖心碩鼎の口から語られた史料を我々は読まされている」という史料偏差の可能性を意識すべきではないだろうか。このような

聖福寺内の「政治」という側面から、湖心碩鼎の画期性を認める途もあるかと思う。

戦国期の博多聖福寺史を考える上で、やはり最大のキイパースンが湖心碩鼎であることは間違いないさうである。伊藤氏の指摘を踏まえた上で、今後なお、湖心碩鼎をめぐる研究を押し進める必要がある。

③湖心碩鼎の入明計画

伊藤氏も、渡邊雄三氏（渡邊一九九五40～41頁）が紹介した「肥前少林寺文書」中の湖心碩鼎印可状に注目し、大永五年（一五二五）の入明計画に触れている。前稿において筆者は、寧波の乱の年代の記憶違い、という単純なミスからまったたく別の指摘をしてしまったが（本稿第1節④項参照）、伊藤氏はまったく別の結論を用意していた。すなわち、永祿三年（一五六〇）までの間に二度渡明したという嘯岳鼎虎の例（長門洞春寺刊『嘯岳鼎虎語録』卷末伝記——ただしこの刊本のオリジナルである高源寺本にはこの伝記が附載されておらず、何人の手による作かは不明である）を引き合いに出して、「湖心碩鼎の渡明が遣明船と関わらない独自のものであつた可能性は十分に考えることができる」としたのである（18頁）。

しかし、どうであろうか。すでに前稿130頁で述べた通り、そもそも嘯岳鼎虎の入明自体、少なくとも一度は勘合を携行した大友氏らの遣明船として十分解釈できるし、また大永五年（一五二五）の段階に「大明二渡ラント欲ス」とあるのを必ずしも実際に湖心が入明したと解釈する必要はない。むしろ、同じ一五二五年、大内氏が偽日本国王使（使僧景林）を仕立て、朝鮮王朝を通じ明に寧波の乱後の復交渉和交渉を持ちかけていた点に注目したい（『朝鮮中宗実録』二十年四月

乙巳条―この計画は朝鮮側の拒否に遭い成功せず（橋本一九九八12頁）。つまり、この時点で大内氏サイドとしては遣明正使に湖心を内定し、講和交渉が成立すれば、即刻遣明船を送る予定だったのではないか。

また、湖心（および嘯岳）の渡明が可能だと伊藤氏が考えた「民間レベルの交流」は、いわゆる後期倭寇のことを想定していると憶測するが、そうした倭寇ネットワークが盛んになるのは一五四〇年代、嘉靖大倭寇の時期に入ってからであろう（田中一九八二・高橋一九九五参看）。やはり、一五二五年段階で湖心の渡明は実現しなかったものであり、ここからは同年の段階から次の天文八年度遣明船の企画が始まっていた、ということのみ読み取るべきだと考える。

本稿の第1節④項で、前稿の記述を「次の天文八年度の遣明船が遅くとも大永五年（一五二五）に計画されていたことは間違いない」と訂正したのは、以上のような理解に基づく。

④耳峰玄熊と熙春龍喜

前稿126～128頁で紹介した耳峰玄熊の高源寺入寺法語（高源寺文書軸M3）は、東福寺僧熙春龍喜の添削を受けている。耳峰と熙春の密接な関係を物語る史料といえよう。

伊藤幸司氏は、これとはまったく別に、熙春の文集『清溪稿』などに注目して両者の関係を指摘し（伊藤一九九八も参照）、「熙春龍喜が耳峰玄熊の《幻住派》へ密参した可能性を示唆」している（伊藤一九九八22頁）。炯眼と言ふべき指摘だが、逆の可能性もありえよう。なぜなら、耳峰玄熊の系字「玄」は、熙春龍喜が属する聖一派龍吟門派にもよく見えるものだからである。また、熙春龍喜の名が他ならぬ

耳峰玄熊作成の法系図（高源寺文書軸N5）（前稿144～145頁）に見えない点も気にかかる。ここではむしろ、幻住派の「玄」系字が出現する契機として、耳峰と熙春との接触を想定しておきたい。

3

以上、主として伊藤幸司氏の高論に触発されながら、気づいた点を縷々述べてみた。いずれも幻住派遠溪下Ⅱ高源寺派の史的理解の向上を願うものであり、他意はない。また、高源寺前住明谷□聰らの存在（第1節⑥項）をはじめ、数多くの御教示をいただいたことを付記して、伊藤氏への敬意に代えたいと思う。読者にあつては、ぜひ直接に氏の論稿を味読されることを望む。

最後に、貴重な史料群の調査・公開に寛大なる理解を示して下さった高源寺住職山本祖登師に、改めて深甚なる謝意を添えたい。調査目録の完成がかくも遅くなってしまったことには、ただただお詫び申し上げる次第である。そして、前稿とともに悲しい繰り返しになるが、亡くなられた御住職の令室知子氏、史料調査に参加してくださった故田中克行氏の霊前に、本調書を捧げる。

参考文献

伊藤幸司「大内氏の対外交流と筑前博多聖福寺」『仏教史学研究』三九巻一号、

一九九六年

「古溪宗陳と天正期の博多」『博多研究会誌』六号、一九九八年

「中世後期の臨濟宗幻住派と対外交流」『史学雑誌』一〇八編四号、

一九九九年

今泉淑夫「熙春龍喜書状について」『東京大学史料編纂所報』一七号、一九八二年

小島文鼎(編)『聖福寺史』聖福寺史刊行会(復刻版)一九六四年

対外関係史総合年表編集委員会(編)『対外関係史総合年表』吉川弘文館、一九九九年

高橋公明「一六世紀中期の荒唐船と朝鮮の対応」田中健夫編『前近代の日本と東アジア』吉川弘文館、一九九五年

田中健夫『倭寇——海の歴史』教育社歴史新書、一九八二年

玉村竹二「臨洛宗幻住派」『日本禅宗史論集』(下之二)思文閣出版、一九七九年

——『五山禅林宗派図』思文閣出版、一九八五年

西尾賢隆「中世の日中交流と禅宗」吉川弘文館、一九九九年

橋本雄「室町・戦国期の將軍権力と外交権」『歴史学研究』七〇八号、一九九八年

百田昌夫「大内義弘菩提寺香積寺の住僧」『山口県文書館研究紀要』二六号、一九九九年

渡邊雄三「乳峰寺・駿岳碩甫像について」『福岡市博物館・研究紀要』五号、一九九五年

〔付記〕 本稿は、一九九八・九九年度文部省科学研究費補助金(特別研究員奨励費)による研究成果の一部である。

〔史料現状調査目録（前号からの続き）〕

高源寺文書 経蔵

番号	表題	年代	作成	摘要	蔵書印
1-1-1	なし				
1-2-1	五車韻瑞 卷之十二		凌稚隆		黒「瑞岩」・朱「高□隆武」
1-2-2	五車韻瑞 卷之七				黒「瑞岩」・朱「高□隆武」
1-3-1	*「微魚虞蕭」（表紙なし・*は一連のもの。以下同じ）				
1-3-2	*「佳九」				黒「光明禪寺」
1-3-3	*「仄韻」				
1-3-4	*「元□」				黒「光明禪寺」
1-3-5	*「虞蕭」				黒「光明禪寺」
1-3-6	*「先二」の断簡			奥二六言絶句あり（手記）	黒「光明禪寺」
1-3-7	*「蕭有豪」				黒「光明禪寺」
1-3-8	*「冬江」				
1-3-9	*「豪四」の断簡				
1-3-10	山谷詩集 卷一〇十		黄庭堅		黒「光明禪寺」
1-3-11	山谷詩集 卷十一〇二十		黄庭堅	奥書「寛永廿一甲申孟春吉旦刊行」	黒「光明禪寺」
1-3-12	山谷詩集 卷一〇二十 （巻頭「黄陳詩集注序」）		黄庭堅	奥書「寛永甲申歲仲夏日／風月宗知新刊」。裏表紙ウラ「肥陽泰長主律（花押）」（朱筆）	黒「瑞岩」
1-3-13	*「蕭」「魚」の断簡				
1-4-1	問易経伝 卷八〇十一				
1-4-2	*「庚清」				
1-4-3	*「嚴風」				
1-4-4	*「歌麻」				
1-4-5	*「寒刪」				
1-4-6	*「仄略韻」			表紙ウラ「天保十二丑之正月」。奥「寛永八辛未小春吉旦／中野氏市右衛門新刊行」	

1-4-7	*「真文」				黑「光明禪寺」
1-4-8	*「仄韻」			奥「寛永八辛未小春吉日／中野氏市右衛門新刊行」。 裏表紙ウラ「也足軒」	黑「祖文」。奥に朱「天 岩」・黒「相潮」
1-5-1	*「覃鹽咸」				黒「光明禪寺」。奥に鼎印
1-5-2	*「尤侵」				黒「光明禪寺」
1-5-3	*「青蒸」				黒「光明禪寺」
1-5-4	校正韻鏡	享保戊子孟冬初一日	正三位行侍從臣清原朝臣宣賢 奥「元禄九丙子歷正月吉日／五 條橋通扇屋町／川勝五郎右衛門 板」		黒「光明禪寺」
1-5-5	文選刪注 卷之一		余国資總閱・王象乾刪訂		黒「瑞岩」
1-5-6	増註頭書字彙卯集		陰勁弦・陰復春・王孟起ら編輯	「宣城梅賾祚誕生音釋」。奥墨書「葉師院真乘」	黒「瑞岩」
1-5-7	韻府群玉 卷之三			内題「新增說文韻府群玉 卷之三」	黒「瑞岩」
1-5-8	*「微魚」			奥二六言絶句あり（手記）	黒「光明禪寺」
1-5-9	文選素本 卷之十（内題 文 選刪註卷之十）		余国資總閱・王象乾刪訂		黒「瑞岩」
1-5-10	御成敗式目下			三十一條	黒「光明禪寺」・黒「祖 章」
1-5-11	心易抄 二				
1-5-12	新板五経		夕顔巷 羅浮山		黒「瑞岩」
1-5-13	頭書長曆 卷之下			奥「貞享五戊辰年季春穀旦／書林鍵屋改板／小森善左 衛門」	
1-5-14	歐蘇手簡				
1-5-15	校正韻鏡	享禄戊子孟冬初一日	正三位行侍從臣清原朝臣宣賢	奥「元禄九丙子歷正月吉日 五條橋通扇屋町 川勝五郎 右衛門板」	
1-5-16	春秋胡氏伝				黒「瑞岩」
1-5-17	詩経			奥「主湯浅姓」／朱「五月十日ニヨミヲハル」。裏表 紙奥「宝曆十三閏二月朔日／借」	
1-5-18	精選唐宋千家聯珠詩格 卷十 七、卷十八		于徳夫・蔡粹然 編輯		黒「瑞岩」
1-5-19	精選唐宋千家聯珠詩格 卷十 九、卷二十		于徳夫・蔡粹然 編輯		黒「瑞岩」

1-8-5	誦律 卷三十一～三十三								精選唐宋千家聯珠詩格 卷三 ～卷四	1-5-20
1-8-4	五車韻瑞 卷十八～二十三								禮記 三	1-5-21
1-8-3	*「陽唐」								（断簡）朱「衡 本草 羅山 隨筆」	1-5-22
1-8-2	*「覃鹽咸」								往生要集	1-5-23
1-8-1	*（断簡）「魚」								周易	1-5-24
1-7-10	五車韻瑞 卷一百四十三～ 百五十二								文選刪註 卷之六	1-5-25
1-7-9	*（断簡）「先」（一）								新刻萬病回春 卷五	1-5-26
1-7-8	増註唐賢絶句三體詩法 卷之 一								（断簡）	1-5-27
1-7-7	論語 卷六～七								なし	1-6
1-7-6	詩人玉屑 卷十五～十六								詩人玉屑 卷五～六	1-7-1
1-7-5	詩人玉屑 卷三～四								詩人玉屑 卷十一～十二	1-7-2
1-7-4	詩人玉屑 卷一～二								詩人玉屑 卷十九～二十一	1-7-3
1-7-3	序文「淳祐甲辰辰長至日 玉林 黄易叔賜序」									1-7-4
1-7-2	奥書「富永十六年巳卯九月吉辰／二条通鶴屋町 田原 仁左衛門新刊」									1-7-5
1-7-1	表紙に「松倉「光明寺」高源寺什物」									1-7-6
1-7-7	中表紙に漢詩の書きつけあり 至大二年重陽の装束の序文あり									1-7-8
1-7-8	表紙に「松倉「光明寺」高源寺什物」									1-7-9
1-7-9	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-10
1-7-10	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-11
1-7-11	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-12
1-7-12	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-13
1-7-13	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-14
1-7-14	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-15
1-7-15	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-16
1-7-16	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-17
1-7-17	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-18
1-7-18	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-19
1-7-19	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-20
1-7-20	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-21
1-7-21	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-22
1-7-22	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-23
1-7-23	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-24
1-7-24	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-25
1-7-25	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-26
1-7-26	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-27
1-7-27	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-28
1-7-28	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-29
1-7-29	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-30
1-7-30	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-31
1-7-31	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-32
1-7-32	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-33
1-7-33	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-34
1-7-34	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-35
1-7-35	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-36
1-7-36	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-37
1-7-37	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-38
1-7-38	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-39
1-7-39	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-40
1-7-40	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-41
1-7-41	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-42
1-7-42	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-43
1-7-43	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-44
1-7-44	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-45
1-7-45	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-46
1-7-46	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-47
1-7-47	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-48
1-7-48	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-49
1-7-49	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-50
1-7-50	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-51
1-7-51	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-52
1-7-52	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-53
1-7-53	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-54
1-7-54	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-55
1-7-55	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-56
1-7-56	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-57
1-7-57	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-58
1-7-58	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-59
1-7-59	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-60
1-7-60	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-61
1-7-61	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-62
1-7-62	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-63
1-7-63	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-64
1-7-64	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-65
1-7-65	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-66
1-7-66	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-67
1-7-67	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-68
1-7-68	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-69
1-7-69	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-70
1-7-70	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-71
1-7-71	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-72
1-7-72	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-73
1-7-73	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-74
1-7-74	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-75
1-7-75	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-76
1-7-76	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-77
1-7-77	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-78
1-7-78	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-79
1-7-79	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-80
1-7-80	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-81
1-7-81	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-82
1-7-82	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-83
1-7-83	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-84
1-7-84	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-85
1-7-85	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-86
1-7-86	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-87
1-7-87	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-88
1-7-88	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-89
1-7-89	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-90
1-7-90	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-91
1-7-91	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-92
1-7-92	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-93
1-7-93	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-94
1-7-94	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-95
1-7-95	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-96
1-7-96	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-97
1-7-97	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-98
1-7-98	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-99
1-7-99	奥書「萬治二己亥年仲冬吉日中野氏市右衛門開板」									1-7-100

1 10 1	頭書字彙 丑集		梅誕生	與書「藥師院真乘」		黒「瑞岩」
1 9 18	天命辨辨		黒田玄鶴 著 瘦松園藏	文化十五年仲春 岡邸某の序文あり		黒「光明禪寺」
1 9 17	侍経 下					黒「光明禪寺」
1 9 16	易経 上					黒「光明禪寺」
1 9 15	孟子 卷六		朱熹集註	與書「寛永八辛未乾梅中旬重開板」。跋文「寛永乙丑季秋吉旦 散人如竹 書于武州江城」		黒「光明禪寺」
1 9 14	禮記 卷四					黒「光明禪寺」
1 9 13	禮記 卷二					黒「光明禪寺」
1 9 12	頭書字彙 子集					黒「瑞岩」
1 9 11	* (断簡)「仄韻」			帳くずれ、一枚		黒「瑞岩」
1 9 10	文選刪註 卷三		余国寶總閔・王象乾刪訂			黒「瑞岩」
1 9 9	文選刪註 卷四		余国寶總閔・王象乾刪訂			黒「瑞岩」
1 9 8	* (歌麻阻庚)					
1 9 7	遺羅天賀麻	延享第五戊辰曆仲夏二十五亥	沙羅樹下開提老納	序文「寛延己巳歲初春日」		黒「光明禪寺」
1 9 6	* (支脂)					黒「光明禪寺」
1 9 5	新卷萬病回春 卷二					黒「光明禪寺」
1 9 4	* (仄韻畧)					
1 9 3	頭書長曆 卷之中					
1 9 2	* (元寒刪)					
1 9 1	頭書字彙 申集			與書「藥師院真乘」		
1 8 11	(断簡)					
1 8 10	頭書字彙 辰集					
1 8 9	頭書字彙 首卷			内表紙「藥師院真乘」 内表紙「藥師院真乘」。内題「鍋宣城梅誕生先生重訂字彙鹿角山房藏版」		
1 8 8	頭書字彙 子集					
1 8 7	五車韻瑞 九卷四十六、五十三					黒「瑞岩」
1 8 6	五車韻瑞 □卷百三十三、百四十一					黒「瑞岩」

1 12 4	五車韻瑞 十卷五十四～六十一		凌 稚隆		黒「瑞岩」・朱「高□隆武」
1 12 3	五車韻瑞 八卷四十～四十		凌 稚隆		黒「瑞岩」・朱「高□隆武」
1 12 2	五車韻瑞 七卷三十四～三十九		凌 稚隆		黒「瑞岩」・朱「高□隆武」
1 12 1	五車韻瑞 六卷二十四～三十三		凌 稚隆		黒「瑞岩」・朱「高□隆武」
1 11	なし				
1 10 20	韻鏡			序文「紹興辛巳七月朔張麟之」	黒「光明禪寺」
1 10 19	「花はさかりに…」			表紙ウラ「檜倉高源寺書」奥「山門／涼松院泉海」	黒「祖文」
1 10 18	御成敗式目			「万治元曆九月吉祥日開板」	
1 10 17	文選	元禄十四拾臘月吉	梁昭明太子撰		
1 10 16	韻鏡図解 卷之下		沙門某		黒「祖文」・朱「義□」
1 10 15	頭書字彙 丑集		梅誕生		黒「瑞岩」
1 10 14	頭書長曆 上				
1 10 13	文選刪註 卷五		余国資総関・王象乾刪訂		黒「瑞岩」
1 10 12	文選刪註 卷七		余国資総関・王象乾刪訂		黒「瑞岩」
1 10 11	文選刪註 卷九		余国資総関・王象乾刪訂		黒「瑞岩」
1 10 10	文選刪註 卷一		余国資総関・王象乾刪訂		黒「瑞岩」
1 10 9	礼記 一		輿廷賢	表紙ウラ「新篁庵（朱印）□藏」附属祖珀藏主」	黒「光明禪寺」
1 10 8	新刊万病回春 卷之八				黒「光明禪寺」
1 10 7	御成敗式目抄 上				
1 10 6	春秋胡氏伝				
1 10 5	大宝積経 第六十一～六十四			裏表紙ウラ「寶山宗弥信士／逸窓妙俊信女」	
1 10 4	五車韻瑞 卷之百二十三				黒「瑞岩」・朱「高□隆武」
1 10 3	古文真宝			表紙ウラ「宝曆六歳祖澤」。裏表紙ウラ奥書「高源寺什物／祖	
1 10 2	五車韻瑞 卷之二				黒「瑞岩」・朱「高□隆武」

1 15 2	1 15 1	1 14 24	1 14 23	1 14 22	1 14 21	1 14 20	1 14 19	1 14 18	1 14 17	1 14 16	1 14 15	1 14 14	1 14 13	1 14 12	1 14 11	1 14 10	1 14 9	1 14 8	1 14 7	1 14 6	1 14 5	1 14 4	1 14 3
欧蘇手簡 卷三・四	文選刪註 卷之十一	毛詩鄭箋 九〇十二	毛詩鄭箋 十六〇廿	毛詩鄭箋 四〇八	毛詩鄭箋 十三〇十五	毛詩鄭箋 一〇三	梅花	韻圖解	詩經 上	易學啓蒙 下	書經 上	易經 下	天命辨辨	斷簡三枚 (表紙か)	書經 上	礼記 四	易學啓蒙	礼記 三	大學章句	孟子 序卷之一	新刻蒙求 卷之中	新刻蒙求 卷之下	中庸
																						寛保元年辛酉春三月	
	余国賓総関・王象乾刪訂						邵康節	「享保癸丑春洛陽富巷滕政直」の序あり					黒田玄鶴著		奥付「羅山于道春／把筆于東武寓所夕顔巷寛文元辛丑年仲冬下旬板行」			朱熹の序文あり				服部南郭校訂	
奥付「正保二乙酉九月吉辰 三条玉屋町村上平楽寺開板」		奥付「寛延二年己巳春／皇都書林丸屋市兵衛・今村八兵衛・風月莊左衛門梓行」					奥付「正保二乙酉年初春上旬／書林豊興堂新梓刊」	奥付「享保十八癸丑五月吉日／皇都書舖植村藤右衛門永田調兵衛 全梓」	表紙ウラ「新篋庵 (朱印) 〔□藏〕 附属祖珀藏主」				瘦松園藏「經濟文庫藏版」一覽あり	表紙ウラ「新篋庵 (朱印) 〔□藏〕 附属祖珀藏主」		淳熙丙午の真逸の序文	奥書「嘉永五」	表紙「耽古齋」記名。表紙ウラ「運昌寺勇倫主	表紙「耽古齋」記名。表紙ウラ「運昌寺勇倫主	表紙「耽古齋」記名。表紙ウラ「運昌寺勇倫主	表紙ウラ「丹洲永上郡：足六右衛門」。裏表紙ウラ「高源藏書」		
黒「瑞岩」	黒「瑞岩」						黒「光明禪寺」	黒「祖文」・朱「□□」	黒「光明禪寺」	黒「瑞岩」	黒「瑞岩」	黒「瑞岩」	黒「瑞岩」		黒「光明禪寺」					黒「光明禪寺」	朱「大燈常住」	朱「大燈常住」	

1 15 3	文選刪註 卷十二			奥付「承應三甲午歲初夏吉旦 風月 庄左衛門 刊行」	黒「瑞岩」
1 15 4	頭書字彙 未集			奥書「藥師院真乘」	
1 15 5	韻鏡索隱		享兆無相沙門文雄僧谿述	奥付「延享紀元甲子秋八月原刻／天明七年丁未夏五月再刻／心齋橋順慶町 相原屋清右エ門」	
1 15 6	(断簡)			奥書「寛文七丁未曆二月吉日」	
1 15 7	つれづれ草				黒「祖文」
1 15 8	詩人玉屑四 卷七、卷八			奥書「檜倉村高源寺什物」	朱「義□」
1 15 9	論語 卷八、卷十		朱熹集註	奥書「山門 涼松院泉海」「天目山」高源禪寺藏書	黒「祖文」
1 15 10	つれづれ草			奥書「山門 涼松院泉海」。刊記「慶安元戊子年仲冬良辰／藤井吉兵衛村新刊」	黒「祖文」
1 15 11	つれづれ草			奥書「延寶六戊午歲三月發旦 高辻通雁金町 孫兵衛開刊」	朱印
1 15 12	太極圖說		熊谷立閑の跋文あり		黒「光明禪寺」
1 15 13	礼記 二			奥書「藥師院真乘」	
1 15 14	頭書字彙 酉集			奥書「藥師院真乘」	
1 15 15	頭書字彙 戌集			奥書「藥師院真乘」	
1 15 16	頭書字彙 亥集			奥書「藥師院真乘」	
1 15 17	頭書字彙 未卷			奥付「芳野屋五兵衛 華洛」一条通衣棚雨風月勝左衛門。表紙ウラ「藥師院真乘」	
1 15 18	頭書字彙 附卷			奥書「藥師院真乘」	
1 15 19	文選 卷五				黒「丹州福知山／奥野部村／長安寺」
1 15 20	文選 卷七				黒「丹州福知山／奥野部村／長安寺」
1 15 21	文選 卷六				黒「丹州福知山／奥野部村／長安寺」
1 15 22	頭書字彙 寅集			奥書「藥師院真乘」	
1 15 23	頭書字彙 巳集			奥書「藥師院真乘」	
2 1 3	なし			庵原が費用を出して版刻した鉄眼蔵たるを示す(以下同様)	
2 4 1 ①	度世品経 卷二	寛文辛亥八月	鉄眼蔵・江州彦根庵原主税助施入		

2-4-1-1②	度世品經 卷三	寛文辛亥八月	鉄眼藏・江州彦根庵原主税助施入	
2-4-1-1③	度世品經 卷四	寛文辛亥八月	鉄眼藏・江州彦根庵原主税助施入	
2-4-1-2	仏本行集經 卷三十六、四十		墨書「心月恵光 智春童子／雄山智峰 白觀童子／如空 童女疎葉童子」	
2-4-1-3	仏本行集經 卷三十一、三十		墨書「金山智剛居士 桃嶺妙天信女」	
2-4-1-4	止 仏本行集經 卷五十六、六十		墨書「但州七味郡村岡／嚴淨寺／磐磐／施主之」	
2-4-1-5①	仏遺摩尼宝經	寛文壬子初冬	鉄眼藏・遠州信士元三	
2-4-1-5②	摩訶衍宝藏經	寛文壬子初冬	鉄眼藏・武州江戸永寿院	
2-4-1-5③	勝鬘師子吼一乘大方便方広經	寛文壬子初冬	鉄眼藏・遠州信士年億道寺・億 慶栄女	
2-4-1-5④	毘耶婆闍經 卷上	寛文壬子初冬	鉄眼藏・武州江戸信士悟心道玄	
2-4-1-5⑤	毘耶婆闍經 卷下	寛文壬子初冬	鉄眼藏・遠州信士市野氏惣太夫 室同氏 吉兵衛 同室 孫四郎 三四郎 新三郎	
2-4-1-6①	善住意天子所問經 卷上	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・遠州天王村一楽妙楽	
2-4-1-6②	善住意天子所問經 卷中	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・遠州浜松高蔵元真	
2-4-1-6③	入法界性經	寛文壬子初冬	鉄眼藏・武州江戸松雲院秀峯源 俊王樹院／宝林藏月 高岩 院光菴祖春 大暁院／前上林藏 月桂久祖 永寿院淨菴珠清	
2-4-1-7①	摩訶般若波羅蜜鈔經 卷四	寛文壬子仲春	鉄眼藏・武州江戸堀自章居士／ 為薦妙智院殿感応了通童女	墨書「鉄五」
2-4-1-7②	摩訶般若波羅蜜鈔經 卷五	寛文壬子仲春	鉄眼藏・武州江戸堀自章居士／ 為薦妙智院殿感応了通童女	墨書「鉄五」
2-4-1-8①	慧上菩薩問大善權經 卷上	寛文壬子初冬	鉄眼藏・武州江戸信士橋本分左 衛門 同七郎衛門 平井伊左已門 妙讃尼／為薦 宗伝 妙善 妙秀 妙法	
2-4-1-8②	慧上菩薩問大善權經 卷下	寛文壬子初冬	鉄眼藏・武州江戸信士 珠海道 球妙正元規	

2-4-8③	大乘顯識經 卷上	寛文壬子初冬	鉄眼藏・遠州信土市野氏 長四郎 同氏十郎衛門 同氏大助 同氏市之介 同氏平四郎 鈴木氏權右衛門 同母 同室 佐用鉄眼藏・源右工門 室今原氏兵左工門 室内藤氏甚右工門室	
2-4-8④	大乘顯識經 卷下	寛文壬子初冬	鉄眼藏・遠州信土内藤氏兵右工門 同氏甚右己門 松島氏佐佐己門 中嶋氏休庵	
2-4-8⑤	仏説大乘方等要慧經／弥勒菩薩所問本願經／度一切諸仏境界智嚴經（三經同卷）	寛文壬子初冬	鉄眼藏・遠州浜松安川氏左兵衛	
2-5-1①	大宝積經 第一百九	寛文壬子	鉄眼藏・信女寿智 長寿 永空 宗源 法心／寿清 喜連 妙貞 淨立 純貞了無 七右衛門 同室 作兵衛 與兵衛 德兵衛庄左工門／四郎兵衛 太郎兵衛 五兵衛 吉兵衛 七兵衛 甚三郎	墨書「為釈尼智曉菩提也」
2-5-1②	大宝積經 第一百十	寛文壬子	鉄眼藏・善右工門利兵工／七兵工同室同女 吉兵工 吉藏龜 善左工門 源太郎	
2-5-1③	大宝積經 第一百十一卷	寛文壬子	鉄眼藏・又左工門・為薦 常安 作兵工市左工門 清心 須巴於千／休好浮里 伊奴 三郎九郎 淨智 慧閑 新右工門 元鈴 智圓 太良兵工 八兵工九郎右工門 次右工門／次郎兵工 清右工門 甚右工門	
2-5-12	大宝積經 第一百十二卷	寛文癸丑	鉄眼藏・信士弥兵工 八兵工九郎右工門 次右工門／次郎兵工 清右工門 甚右工門	墨書「天田郡福知山寄附長田屋長兵工」
2-5-1①	根本説一切有部毘奈耶 卷第三			墨書「志／潤松湛水居士」
2-5-1②	大宝積經 第一百十三卷	寛文癸丑	鉄眼藏・眼孫兵工	墨書「為釈尼智曉菩提也」
2-5-1③	大宝積經 第一百十四卷	寛文癸丑	鉄眼藏・淨空	墨書「天田郡福知山寄附長田屋長兵工」

2-5-4①	大宝積經 百十五	寛文壬子	鉄眼藏・忠兵工 妙法 次兵工 喜兵工／新右工 法寿 清助 季 兵工 作兵工 久和 通宇	墨書「天田郡福知山寄附長田屋長兵工」
2-5-4②	大宝積經 百十六	寛文壬子	鉄眼藏・宗閑 道素 與三兵工 祐意 五郎助 甚右工門／慶祐 七兵工 六兵工 四郎右工門 甚 左工門・五郎兵工 念教 宗清 源兵工 又右工門／正言 祐清 次郎兵工 市左工門	
2-5-4③	大宝積經 百十七	寛文壬子	鉄眼藏 七兵工 同室同女 善左 工門 源太郎／吉兵工 吉藏 同女	
2-5-4④	大宝積經 百十九	寛文壬子	鉄眼藏・重俊 良重 清春 宗徹 多頼 伊奴	
2-5-4⑤	大宝積經 百二十	寛文癸丑	鉄眼藏・貞心	
2-6-8	なし			
2-9-1①	月燈三昧經 第二卷	延宝七	鉄眼藏・義信 方庵村西 心覺妙 寺 心譽宗入／秋雲常天 天受妙 和 月溪宗明 山溪妙松 夢庵了 清 松岳妙長／楓山宗阿 月窓秋 清 本然 浄性 貞芳 清方 清心 貞心 寿永 知与 呂宗仙／武 罵 貞心 松譽 寿桂 永源 寿芳 兵右工門 阿久利 非左 干吉	
2-9-1②	月燈三昧經 第三卷	延宝七	鉄眼藏・義信 宗悦 妙圓 榮柳 白祐／相玄 智清 林清 宗仙 玄 用 於和非 離玉 於不字 宇知 宇 珠 白椿香／暁天 浄圓 妙秋 理 心 妙閑 和心 祐玄 理性 妙忠 源七郎 権右工門	
2-9-1③	月燈三昧 經第四卷	延宝己未	鉄眼藏・元瑤 可清了 無覺心 ／道説 信女	
2-9-12	不空羅索神變真言經 卷第四 六			墨書「道内沙弥／前但都大真大徳 環嶺快順内範 室禪 模信士」 奥書「四月院 徹山亮心信士／四婢院 昌屋寿 栄信女」

2 10 1 2 ④	下 藥師瑠璃光七仏本願功德經	寛文癸丑	草木氏久七 同室		
2 10 1 2 ③	上 藥師瑠璃光七仏本願功德經	寛文癸丑	有馬氏久左エ門		
2 10 1 2 ②	藥師瑠璃光如来本願功德經	寛文辛亥	鉄眼蔵・小泉弥市右エ門 富士 喜太夫／尼珠真武米 於珠 於蘭 伊曾 宇婆 於少 加佳 久貳 世 幾／阿以 孚利		
2 10 1 2 ①	仏説藥師如来本願經	寛文癸丑	鉄眼蔵・英源 寂秀 乘運 中川 氏宗巴／長右エ門 重左エ門 田中氏莊右エ門 同氏太兵エ		
2 10 1 1	大明三藏聖教目錄 一／二	(寛文九か)		奥書「為宗因信士」	
2 9 1 8	四分律蔵 二十五／二十七		覺翁了順信士／花月妙順信女／ 諦学了演信士／圓宅妙融信女／ 炎天清涼信女		
2 9 1 7	四分律蔵 三十一／三十二			奥書「蓬山道仙信士／為（月窓妙光信女／沢翁元宏信 士）菩提之也／幽外妙窓信女／器獄道量信士」。奥書 「苗溪智昏信士／来室妙如信女／智寂信女」	
2 9 1 6	四分律蔵卷 二十一／二十四			奥書「松華斎太徹道悟信士／恵光妙智信女／為先祖 代々菩提之也」。奥書「しやうふじうらんさん居士／ あんうりてい信女／為先祖代々菩提之也」	
2 9 1 5 ③	大莊嚴法門經 下卷	延宝七	鬼頭氏勘右エ門 広田伝左エ門／ 平井小左エ門 大野相三郎		
2 9 1 5 ②	大莊嚴法門經 上卷	延宝七	稻並彦右エ門 坂田氏元平／智 清宗玄 道徳 道喜 貞心 慧照院 豊空 喜十郎空		
2 9 1 5 ①	大乘法門經	延宝四	観音寺尼 妙宇		
2 9 1 4 ②	月燈三昧經	延宝七	善信三百八十余人		
2 9 1 4 ①	月燈三昧經 第六卷	延宝己未	鉄眼蔵・宗入 玄長 理桂 妙輪 以知／伝普相清 覚入 打睡 幻夏 芳願 方山 還西 松蒼 清寿 正氏 友好	奥書「愚岳宗意信士／寂室妙為信女／桂山宗昌信士／ 玄林妙要信女」。奥書「圓林院 戒元定享信士／圓妙院 西屋方須信女／圓心院 林月妙花信女」	
2 9 1 3	不空羼索神變真言經 卷第七				

2-10-2⑤	仏説阿闍世王經 上	延宝四	大坂観音寺尼妙寺	墨書「心峯了源信士／心窓智安信女／随応道純信士」
2-10-2⑥	仏説阿闍世王經 下	延宝四	大坂観音寺尼妙寺	
2-10-3	大明三藏聖教目録 卷第三・四	寛文九		墨書「無外道三信士／秋林妙祥信女」。奥書「即性院沿山戒孝信士／容顔真如信女／冷月智光信女／雲峯自讃信女／施主／但州三万石橋邑／馬場氏／伍卷内」
2-10-4	不空羼索神變真言經 十四・十六			墨書「松月智法信女／迎散童女／全養童女／月窓自桂信女」。奥書「真体妙空真女／安山宗真信士／為先祖代々菩提也」
2-10-5	不空羼索神變真言經 十一・十三			墨書「安山道穩信士。奥書「為先祖代々有縁無縁但州三万石橋邑／施司／馬場氏／伍卷内」
2-10-6	不空羼索神變真言經 十七・二十		鉄眼藏・河辺氏弥三兵工 吉兵工 六兵工	
2-10-7①	金剛般若波羅蜜經 中	寛文癸丑	鉄眼藏・遠州佐藤一色村	
2-10-7②	金剛般若波羅蜜經 下	寛文壬子	鉄眼藏・江戸長松院	
2-10-8	勝天般若經 一	寛文壬子	鉄眼藏・三郎兵工 正人 妙甫 道如／寿圓 祐慶 正言	
2-10-9①	勝天般若波羅蜜經 二	寛文壬子	鉄眼藏・江戸要津院三江大玄居士	
2-10-9②	勝天般若波羅蜜經 三	寛文壬子		墨書「一峯了智信士／安室恵行／禪尼／道痴沙弥／空外了直信士」。奥書「恵心禪尼」
2-10-10	不空羼索神變真言經 一・三			墨書「夫室宗台信士／心窓 負寿 信女」
2-10-11	四分律藏 二十八・三十			
2-11-13	なし			
2-14-1	仏本行集經 四十一・四十五			奥書「心翁了善 鳳山自松／端外幽的 梅溪慈芳／曹山自溪 純堂真田」
2-14-2	仏本行集經 四十六・五十			奥書「但馬七味郡村岡田中氏忠光」
2-14-3①	楞伽阿跋多羅宝經 一	寛文辛亥	鉄眼藏・彦根 松岡 市川	
2-14-3②	楞伽阿跋多羅宝經 二	寛文辛亥	鉄眼藏・彦根 松岡 市川	
2-14-4①	文殊師利現宝藏經 上	寛文壬子	鉄眼藏・長右工門 岸浄 本羽藤 兵工 庄次郎 薦拔 浄玄 妙繁 妙泉 道周 道善 空心 與次兵工 巨耶 次郎兵工 隆圓 願教	

2 15 1 ②	佛說如來興顯經 卷一	寛文辛亥四月	鐵眼藏・撰州大坂甚右衛門 曾 覺麻武／（為應）正齋 道如 妙祐 淨夢 道意 固貞 妙淨
2 14 6 ②	大雲請雨經	延宝七	鐵眼藏・五壽智仙六親 海保弥 兵工室 祖見智觀 妙觀 利生 石町與右工門室 元住殊応
2 14 6 ③	大雲輪請雨經	延宝己未	鐵眼藏・元耀壽鑑
2 14 7	大宝積經一〇一	寛文癸丑	鐵眼藏・孫兵工
2 14 8	大宝積經一〇二	寛文壬子	鐵眼藏・弥兵工同室伊兵工次 郎兵工 庄兵工 平兵工
2 14 9	大宝積經一〇四	寛文壬子	鐵眼藏・寿松禪尼
2 15 1 ①	佛華嚴入如來德智不思議境界 經	寛文辛亥四月	鐵眼藏・武州天梁智白 天鑑 笑隆知幻 露心舟折快心 鉄 重義天義村天瑞 長英 本牛 宗浮 関察 隠市 樺肯卓現 閻 清天水嚴周 蘭舟祖融 高播 宗全 涛翠 江照 北舟易全 外 傳 榮補 鉄道 嚴盛 嶺真 祖益 嶺松 嶺嚴 頓察 智穩 純茂
2 14 5 ②	仁王護国般若波羅蜜經 下	寛文壬子	鐵眼藏・宗意信士 隆長院寿桂 窓心 宗運 妙住 源右工門
2 14 5 ①	仁王護国般若波羅蜜經 上	延宝四	鐵眼藏・與兵工
2 14 4 ②	文殊師利現宝藏經 下	寛文癸丑	鐵眼藏・太郎兵衛
2 14 5 ③	文殊師利所說般若波羅蜜經	寛文癸亥	鐵眼藏・彦根庵原主税助
2 14 5 ④	文殊師利所說般若波羅蜜經（應）	寛文壬子	鐵眼藏・江戸長生院
2 14 6 ①	大方等大雲請雨經	寛文癸丑	鐵眼藏・阿州本覺院 七右工門 市郎右工門 理右工門 旁兵工 理 左工門 九郎左工門 重右工門 作兵工 平右工門 安兵工 忠兵 工 幾久 文右工門 吉兵工 伝兵 工 鈴木氏総太夫

2 15 1 5 ②	2 15 1 5 ①	2 15 1 4 ④	2 15 1 4 ③	2 15 1 4 ②	2 15 1 4 ①	2 15 1 3	2 15 1 2	2 15 1 ⑤	2 15 1 ④	2 15 1 ③
大方廣佛華嚴經不思議佛境界 分	大方廣入如來智德不思議經	信力入印法門經 卷四・五	信力入印法門經 卷三	信力入印法門經 卷二	信力入印法門經 卷一	佛說羅摩伽經 卷一・三	佛本行集經 卷五十一・五十五	佛說如來興顯經 卷四	佛說如來興顯經 卷三	佛說如來興顯經 卷二
寛文辛亥孟夏	寛文辛亥孟夏月		寛文辛亥秋九月	寛文辛亥秋九月	寛文壬子仲夏			寛文辛亥四月	寛文辛亥四月	寛文辛亥四月
鉄眼藏・撰州大坂五兵衛（為薦） 乘真・妙玄・波須（為薦） 藤兵衛（為薦） 宗意・新右衛門（為薦） 道雲・作兵衛（為薦）	鉄眼藏・撰州大坂源市良室	鉄眼藏・大坂信士三右衛門 同室（為薦） 本心・道寛・清屋・妙壽・宗清	鉄眼藏・撰州勝間信士次兵衛（為薦） 機宗・浄清・清光・超海	鉄眼藏・洛陽信女貞春（為薦） 雲誓宗玄・西□・春徹	鉄眼藏・遠州濱松用合六兵衛 中村三郎右衛門・道壽・勘右衛門	鉄眼藏・菅普法嚴正禪定門・覚 管正岸法泉禪定尼・法管儀屋性 順禪定門・正管覺翁・貞順禪定尼 桂林信士・清光禪尼・宗管壽清信 士・先祖代々一家諸積靈泡・幻童 女・藥香童子・雙正童子・智音童 女・本香・浄春信女・現室理正信女 西安・浄心信士・菅室・難貞信女 松春童女・覚嚴了心法子・正靈正 夢童女・浄智禪定門・俗名治兵衛 さよしけ・龜次郎・熊次郎・ひ さ・京都河原町通丸太町下ル町 近江屋澤治郎	鉄眼藏・菅普法嚴正禪定門・覚 管正岸法泉禪定尼・法管儀屋性 順禪定門・正管覺翁・貞順禪定尼 桂林信士・清光禪尼・宗管壽清信 士・先祖代々一家諸積靈泡・幻童 女・藥香童子・雙正童子・智音童 女・本香・浄春信女・現室理正信女 西安・浄心信士・菅室・難貞信女 松春童女・覚嚴了心法子・正靈正 夢童女・浄智禪定門・俗名治兵衛 さよしけ・龜次郎・熊次郎・ひ さ・京都河原町通丸太町下ル町 近江屋澤治郎	鉄眼藏・撰州大坂孫右（ママ） 衛門	鉄眼藏・撰州大坂孫左衛門	鉄眼藏・撰州大坂元澄
							墨書「但州七味郡村岡法雲寺／沙門泰周／施主之」			

2 15 1 9 ①	大乗大集地蔵十輪經 卷一	延宝七己未春二月	鉄眼蔵・羽州秋田郡沙門雷音藏 ／（為薦）鉄雙道無居士	
2 15 1 8 ③	大乗大集地蔵十輪經 卷六	延宝己未春二月	鉄眼蔵・羽州油利郡信士三浦伊 右衛門（為薦）傳庵宗の信士	
2 15 1 8 ②	大乗大集地蔵十輪經 卷五	延宝己未春二月	鉄眼蔵・羽州油利郡信士菅原太 郎右衛門（為薦）中眼一空居 士	
2 15 1 8 ①	大乗大集地蔵十輪經 卷四	延宝己未春二月	鉄眼蔵・羽州油利郡矢嶋信士菅 原太郎右衛門 母夏月涼公	墨書（表紙見返し）「松左丸三右衛門／空谷窓元信士 ／釈尼妙慶／日野浦与右衛門／日野浦船頭善藏」
2 15 1 7 ④	大乗大集地蔵十輪經 卷十	延宝己未春二月	鉄眼蔵・羽州油利郡信士三浦伊 右衛門尉（為薦）梅岳元香居 士 機安宗 玄信士 春林童子 夢 間童子	墨書（表紙見返し）「海通丸源左衛門／幸徳丸徳右衛 門／福市丸市右衛門／芦辺浦源左衛門／功徳丸徳右衛 門」
2 15 1 7 ③	大乗大集地蔵十輪經 卷九	延宝己未春二月	鉄眼蔵・羽州油利郡信士三浦伊 右衛門尉室（為薦）音室妙観信 女	
2 15 1 7 ②	大乗大集地蔵十輪經 卷八	延宝己未春二月	鉄眼蔵・羽州油利郡信士遠藤重 兵衛尉（為薦）鶴翁道亀信士	
2 15 1 7 ①	大乗大集地蔵十輪經 卷七	延宝己未春二月	鉄眼蔵・羽州油利郡信士三浦伊 右衛門（為薦）妙西信女	墨書（表紙見返し）「福一丸市右衛門／功徳丸徳右衛 門／海通丸源左衛門／日浦松半之助／同所松左衛門／ 福寿丸安右衛門／福市丸市右衛門」
2 15 1 6 ③	度世品経 卷六	寛文辛亥秋八月	鉄眼蔵・江州彦根庵原主税助	
2 15 1 6 ②	度世品経 卷五	寛文辛亥秋八月	鉄眼蔵・江州彦根庵原主税助	
2 15 1 6 ①	度世品経 卷四	寛文辛亥秋八月	鉄眼蔵・江州彦根庵原主税助	
2 15 1 5 ④	佛説兜沙経	寛文壬子仲夏	鉄眼蔵・撰州大坂助左衛門（為 薦）宗意 妙誓 道喜	
2 15 1 5 ③	大方廣佛華嚴経疏入法界品	寛文辛亥孟夏	鉄眼蔵・撰州大坂市兵衛（為 薦）教四	
			而親 妙悦 圓齋 多祢庄五郎 五 郎右衛門 妙雲 七左衛門 妙悦 圓齋 多祢 庄五郎 五郎右衛門 彦右衛門 作兵衛 妙祐 妙林 道 意 道四 作兵衛	

2-15-9②	大乘大集地藏十輪經 卷二	延宝己未年仲春下浣日	鉄眼藏・羽州油利郡信士北嶋三郎左ノ衛門母法名瑞松元貞（為薦）華陰妙栄霊		
2-15-9③	大乘大集地藏十輪經 卷三	延宝己未春二月	鉄眼藏・羽州油利郡矢嶋信士遠藤ノ清兵衛母法名祥桂元祐（為）異集全嚴信士		
3-1-1-1①	光讚般若經 第四卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・武州江戸妙意等法正清貞円覚宗宗觀性誓幽詮了春丈松八右衛門宗無妙心要觀宗賢妙法妙信宗葩通人		
3-1-1-1②	光讚般若波羅密經 第五卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・摂州大坂新右衛門室（為薦）道以了閑了頼妙頼		
3-1-1-1③	光讚般若經 第六卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・相州泰嶺遠州天倪雲外遠州北辰（薦）天桂妙清宗広		
3-1-1-2①	光讚般若波羅密經 第七卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・摂州大坂四郎右衛門女		
3-1-1-2②	光讚般若波羅密經 第八卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・摂州大坂四郎右衛門（為薦）妙念宗西道味妙慧妙閑		
3-1-1-2③	光讚般若波羅密經 第九卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・摂州大坂四郎右衛門		
3-1-1-2④	光讚般若波羅密經 第十卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・摂州大坂西山道温道珍道菴元澄伊智妙運久右衛門作兵衛休味慈貞惣左衛門橋州姫路七右衛門		
3-1-2-1①	阿差末菩薩經 第一卷	延宝己未年夏五月日	鉄眼藏・立花飛彈守北堂法雲院某		
3-1-2-1②	阿差末菩薩經 第二卷	延宝七年夏五月	鉄眼藏・立花飛彈守北堂法雲院某		
3-1-2-1③	阿差末菩薩經 第三卷	延宝己未年仲夏月	鉄眼藏・立花飛州刺史母堂法雲院集		
3-1-2-1④	阿差末菩薩經 第四卷	延宝七年夏五月日	鉄眼藏・立花飛州刺史		
3-1-2-1⑤	阿差末菩薩經 第五卷	延宝七年夏五月日	鉄眼藏・立花飛州刺史		
3-1-2-1⑥	阿差末菩薩經 第六卷	延宝己未年仲夏下浣日	鉄眼藏・立花飛州刺史		

3-3-8	大宝積經 卷四十九、五十、五十二				墨書「為先祖代々菩提也」。墨書裏書「施主 天田郡福知山 黒谷屋六兵衛 山崎屋佐右工門」
3-3-7③	大宝積經 第四十八卷	延宝第四歲次丙辰秋月	鉄眼藏・撰州大坂壽清 周栄 清徳 宗源 同室 莊左衛門 吉兵衛		
3-3-7②	大宝積經 第四十五卷	延宝第四歲次丙辰秋月	鉄眼藏・撰州大坂弥兵衛 同室 伊兵衛 莊兵衛 平兵衛 波奴信女		
3-3-7①	大宝積經 卷四十五、四十八				墨書「為先祖代々菩提也」。墨書裏書「施主 天田郡福知山 黒谷屋六兵衛 山崎屋佐右工門」
3-3-6③	大宝積經 卷四十一、四十四				墨書裏書「寄進 黒谷屋六兵衛 山崎屋佐右工門」
3-3-6②	大宝積經 第四十一卷		鉄眼藏・撰州大坂信士孫兵衛		
3-3-6①	大宝積經 卷四十一、四十四				墨書「為先祖代々菩提也」。墨書裏書「施主 天田郡福知山 黒谷屋六兵衛 山崎屋佐右工門」
3-3-5	十誦律 卷二十四、二十七				墨書裏書「寄附主 但州養父郡和田光雲寺主善来」
3-3-4②	普賢行願品 第三卷	寛文辛亥年春月	鉄眼藏・武州江戸内田清西		
3-3-4①	普賢行願品 第一卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・遠州船越村元三居士		
3-3-3	十誦律 卷三十八、四十			墨書裏書「寄附主 越中靈眼/但馬道海」	
3-3-2	十誦律 卷三十四、三十七		鉄眼藏・武州江戸尼安正		
3-3-1④	華嚴經普賢行願品 第八卷	寛文辛亥季春	鉄眼藏・武州江戸信士一佑 寿道		
3-3-1③	華嚴經普賢行願品 第七卷	寛文辛亥季春	鉄眼藏・武州江戸信士一佑 寿道		
3-3-1②	華嚴經普賢行願品 第六卷	寛文辛亥季春	鉄眼藏・撰州山中次郎右衛門		
3-3-1①	華嚴經普賢行願品 第五卷	寛文辛亥季春	鉄眼藏・撰州貞心		
3-2-7	菩薩地持經 卷第五、六			墨書裏書「為《清岸院信登淨澄居士/徳水院湛普栄澄大姉》菩提」	
3-2-6	菩薩善戒經 卷七、十			墨書裏書「為《住善連生信士/実相了天信士》菩提」	
3-2-5	菩薩善戒經 卷一、三			墨書裏書「為《観音院慈覚義正道白居士清池院超覚恵光大姉/為西靈菩提》」	
3-2-4	大集須弥藏經 上・下	延宝己未年夏五月	鉄眼藏・立花飛彈守息女某甲		
3-2-3⑦	阿差末菩薩經 第七卷			墨書「一錢目一分 幸福丸五治郎/一錢目二分 海通丸 右源左工門九分六厘 神徳丸弥吉/九分六厘 幸徳丸徳工門/銀一匁二分 釈智海」	

3 3 14 ②	大宝積經 第五十八卷	寛文壬子初冬	鉄眼藏・撰州大坂信士一念 妙空 妙玄 長円 誠心 市右衛門 同室 三右衛門 弥右衛門 九兵衛 同室 仁兵衛 同室 市左衛門		
3 3 14 ①	大宝積經 第五十七卷	寛文壬子年仲夏	鉄眼藏・撰州大坂信士 松岡市川		
3 3 13	大宝積經 第五十四卷	寛文壬子孟夏	鉄眼藏・撰州大坂九兵衛 常閑 妙善 太郎 (為薦) 教俊		
3 3 12	大宝積經 第四十一卷		鉄眼藏・撰州大坂信士 孫兵衛		
3 3 11 ②	大宝積經 第四十八卷	延宝第四歲次丙辰秋 月	鉄眼藏・撰州大坂壽清 周榮 清徳 宗源 同室 莊左衛門 吉兵衛		
3 3 11 ①	大宝積經 第四十五卷	延宝第四歲次丙辰秋 月	鉄眼藏・撰州大坂弥兵衛 同室 伊兵衛 莊兵衛 平兵衛 波奴信 女		
3 3 10 ⑤	大宝積經 第六十卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・武州江戸慈清院 市川		
3 3 10 ④	大宝積經 第五十九卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・江州彦根信女 松岡市川		
			栄照院智清 撰州今宮与三左衛門 治右衛門		
3 3 10 ③	大宝積經 第五十八卷	寛文壬子初冬	鉄眼藏・撰州大坂信士一念 妙空 妙玄 長円 誠心 市右衛門 同室 三右衛門 弥右衛門 九兵衛 同室 仁兵衛 同室 市左衛門 同室 長次郎 四郎兵衛 仁兵衛 七兵衛 治右衛門 忠右衛門 六左衛門 床五郎 加兵衛市兵衛		
3 3 10 ②	大宝積經 第五十七卷	寛文壬子年仲夏月	鉄眼藏・江州彦根信女 松岡市川		
3 3 10 ①	大宝積經 卷五十七、六十			墨書「為先祖代々菩提也」 知山 黒谷屋六兵衛 山崎屋佐右エ門	
3 3 9 ②	大宝積經 第五十四卷				
3 3 9 ①	大宝積經 卷五十三、五十六			墨書「為先祖代々菩提也」	

3 4 3 ②	持心梵天所問經 第二卷	寛文壬子季冬月	鉄眼藏・□州信士・中村氏方庵 大庭氏喜兵衛 枝見氏甚左衛門 久兵衛 茂兵衛 中嶋氏西庵 同 氏太郎右衛門 善六市八郎 孫 平 筑之前州賀摩郡日井氏 次郎 左衛門信士	
3 4 3 ①	持心梵天所問經 第一卷	寛文壬子季冬月	鉄眼藏・信州沙門祖卯 尾州沙 門湛水 異中即外 黙心 祖桂 月照 大心 正敦 遠州沙門月川 全甫 無念 空谷 勢州覺心 河州 秀音 播州碧峯 備後慧俊 紀州 祖淳 肥後慧策 日州宗俊 豊後 祖分 槇山文海 正心屋 大坂沙 門虎捐 雲芳 潮心 知俊	
3 4 2 ②	仏説無所希望經 一卷	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・摂州堺信士河辺氏守法 同氏智俊	
3 4 2 ①	仏説象腋經 一卷	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・播州揖西郡信女 妙清	
3 4 1 ④	大宝積經 卷三十八、四十		墨書裏書「本州 天田郡福知山 寄附 黒谷屋孫兵衛 内」	
3 4 1 ③	大宝積經 第四十卷	寛文癸丑季春月	鉄眼藏・播州大坂信士孫兵衛	
3 4 1 ②	大宝積經 第三十九卷		鉄眼藏・播州大坂信士孫兵衛	
3 4 1 ①	大宝積經 第三十八卷		鉄眼藏・播州大坂信士孫兵衛	
3 3 14 ④	大宝積經 第六十卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・武州江戸慈清院	
3 3 14 ③	大宝積經 第五十九卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・武州江戸慈清院	
			同室 長次郎 四郎兵衛 仁兵衛 七兵衛 治右衛門 忠右衛門 六 左衛門 床五郎 加兵衛 市兵衛 榮照院智清 摂州 今宮寺三左衛 門 治右衛門	

3 4 5 ②	法華經	延宝七年仲夏月	鉄眼蔵・信州沙門天外尾州沙門祖国撰州大坂信士伝右衛門宗普道茂傘伯妙祐八兵衛(薦清安)久利(薦浄心)山田氏嘉兵衛(薦善崇慈縁)弥兵衛(薦穩屋宗玄穩普妙閑某僧上)
3 4 3 ③	持心梵天所問經 第三卷	寛文壬子季冬月	鉄眼蔵・撰州大坂進士了斎妙膳浄果浄甫
3 4 3 ④	持心梵天所問經 第四卷	寛文壬子季冬月	鉄眼蔵・撰州大坂浜戸氏春良同氏由春同氏利湛
3 4 4 ①	仏説觀無量壽仏經		鉄眼蔵・撰州大坂信士桑名屋吉兵衛 証屋弥兵衛
3 4 4 ②	称讃浄土仏撰受經	寛文十二年壬子臘月日	鉄眼蔵・洛下五条信士成田氏道鐘(為薦愛息清普浄運信士)
3 4 4 ③	仏説大阿弥陀經 上卷	延宝甲寅秋七月日	鉄眼蔵・洛下五条信士成田氏道鐘(為薦先考欣察宗林信士)
3 4 4 ④	仏説大阿弥陀經 下卷	延宝甲寅秋七月日	鉄眼蔵・筑之後州平井益辰法名元秀徳岩居士為薦幻安桂室幻世妙信宗清浄真妙周幻性妙賢妙專幻固妙清浄讃妙心覚了妙鑑宗雲凉念幻俊覚林妙仙妙月清岩妙松円空浄円法進祐順浄元妙樹玄白妙与妙儀道園妙蓮雲宅宗鉄妙説宗閑妙林知瑞浄蓮勝光鉄岩寿仙法徹妙林道雲妙雲妙俊元梅元蕉
3 4 5 ①	仏説弥勒来持經／仏説弥勒下生成仏經／仏説弥勒菩薩下生經(三經同卷)	延宝辛酉春	鉄眼蔵・武州江戸信士酒井氏忠信同氏信女某禅尼香清横田氏某安井氏正秀律師円順新井氏女宝樹吉崎氏義成樹光妙成慶心盛春清吟寿林前嶋氏某安井氏女斎藤氏某石川氏女

3 4 5 ③	燈光仙人問疑經	寛文壬子仲夏	鉄眼蔵・日州田中四郎左衛門 同姉為薦常栄道猶心清妙 心河州了幻道人妙顯妙祐 円明教俊妙正卓巖貞珠妙 善道清道西妙西浄安教円 妙円妙林妙空道明妙即明 円西善半兵衛
3 4 5 ④	仏説高王經	寛文壬子仲夏	鉄眼蔵・遠州勾坂村善兵衛同 室
3 4 6 ①	仏説諸法勇王經	寛文癸丑年夏月	鉄眼蔵・羽州仙北雄勝群佐藤氏 右衛門
3 4 6 ②	無字宝篋經 老母六英等六經	延宝三年之卯三月日	鉄眼蔵・讃州高松縣信女宝池院 覺了瀧心／為薦華岳院殿栄誉 法山妙印清安／妙瀧栄仲宗 秀妙仙
3 4 6 ③	徳護長者經 上卷	寛文壬子仲夏	鉄眼蔵・摂州大坂四郎右衛門室 ／為薦妙善
3 4 6 ④	徳護長者經 下卷	寛文壬子仲夏	鉄眼蔵・江州西村瀧遠州祖長 ／遠州紅林茂平次江戸宗月 妙賛栄正高俊
3 4 6 ⑤	無垢賢女經 腹中如聽經	延宝三年乙卯孟春月	鉄眼蔵・摂州大坂信士加賀屋七 兵衛尉
3 4 7 ①	大宝積經 卷八十一・八十四		墨書「寂然自照信士海印流月／信士真岸妙室信女見 光了心信士為菩提也」
3 4 7 ②	大宝積經 卷第八十一	寛文癸丑年春月	
3 4 7 ③	大宝積經 卷第八十二	寛文壬子季秋	
3 4 7 ④	大宝積經 卷第八十三		鉄眼蔵・摂州大坂信士智円道 喜栄泉妙慶勝等妙海摂州 下難波信士道鑑道西久也妙 法妙真善方永巴了源左衛門 円宗慧道慧妙慧妙玄了故 甚兵衛同室吉右衛門平兵衛 市左衛門四郎兵衛八郎右衛門
3 4 7 ⑤	大宝積經 卷第八十四	寛文壬子歲仲夏月	鉄眼蔵・江州彦根居士松岡市 川

3 4 11 ①	大宝積經 卷第九十七	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・江州彦根信女 松岡市川		
3 4 10 ③	大宝積經 卷第九十六	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・撰州大坂信士 浄光		
3 4 10 ②	大宝積經 卷第九十五	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州大坂信士久兵衛／ 為薦 浄雲 景信 浄休		
3 4 10 ①	大宝積經 卷第九十四	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州大坂信士宗与／為 薦 修栄 妙善 道進 妙全 正本 修西 宗玄 妙誓 妙堅		
			鉄眼藏・撰州大坂信士元桂 宗 春 道寿 宗心 宗徳 妙清 妙玄 妙珠 伊兵衛 庄左衛門 喜左衛 門 甚右衛門 次郎右衛門 河州 石川 禅尼 慈門 智清		
3 4 9 ④	大宝積經 卷第九十二	寛文壬子季秋	鉄眼藏・撰州大坂禅尼妙順／ 薦 宗貞		
3 4 9 ③	大宝積經 卷第九十一	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州大坂禅尼妙順／ 薦 宗貞		
3 4 9 ②	大宝積經 卷第九十	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州大坂禅尼妙順／ 薦 宗貞		
			鉄眼藏・撰州大坂信士三右衛門 善貞 妙玄 妙寄 妙印 貞三 宗 円 道専 市即兵衛 道閑 妙通 亮 円白玄 慧雲 行空 宗空 順心 妙心 月耀 道寿 妙照 浄順 妙 浄 妙久 妙流		
3 4 9 ①	大宝積經 卷第八十九	寛文壬子季秋	鉄眼藏・撰州大坂信士三右衛門 善貞 妙玄 妙寄 妙印 貞三 宗 円 道専 市即兵衛 道閑 妙通 亮 円白玄 慧雲 行空 宗空 順心 妙心 月耀 道寿 妙照 浄順 妙 浄 妙久 妙流		
			鉄眼藏・撰州大坂下難波信士即 円 即西 明西 明善 道見 徳聯 道忠／明沢 永珍 善兵衛 同室 撰州大坂理春 永如 宗円 太兵衛		
3 4 8 ④	大宝積經 卷第八十八	寛文壬子季秋	鉄眼藏・撰州大坂下難波信士即 円 即西 明西 明善 道見 徳聯 道忠／明沢 永珍 善兵衛 同室 撰州大坂理春 永如 宗円 太兵衛		
3 4 8 ③	大宝積經 卷第八十七	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・武州江戸篠坂氏甚左衛 門		
3 4 8 ②	大宝積經 卷第八十六	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・武州江戸篠坂氏甚左衛 門		
3 4 8 ①	大宝積經 卷第八十五	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・武州江戸信女千代		
3 4 7 ⑥	大宝積經 卷八十一～八十四		墨書「本州天田郡 福智山／岸附 黒谷屋 孫兵衛妻」		

3 4 16 ②	大方広仏華嚴經 第十七卷	寛文辛亥孟秋月	鉄眼蔵・摂州大坂信士与三兵衛 同室 信士五郎右衛門 同室	
3 4 16 ①	大方広仏華嚴經 第十六卷	寛文辛亥秋七月	鉄眼蔵・武州江戸城真院大翁江 春	
3 4 15 ②	大方広仏華嚴經 第十四卷	寛文辛亥孟秋月	鉄眼蔵・摂州大坂信士道達同 室元静	
3 4 15 ①	大方広仏華嚴經 第十三卷	寛文辛亥秋七月	鉄眼蔵・摂州大坂鴻池氏宗貞同 室／為薦 宗徳 妙見 道円 妙円 宗如	
3 4 14 ④	大方広仏華嚴經 一、三卷			墨書裏書「施主 多記郡 高屋村／与次右衛門 清左衛 門」
3 4 14 ③	大方広仏華嚴經 第二卷	寛文辛亥孟秋	鉄眼蔵・武州江戸幸原茂左衛門	
3 4 14 ②	大方広仏華嚴經 第一卷	寛文十一年孟秋月	鉄眼蔵・摂州大坂信士市兵衛同 室	
3 4 13 ④	大方広仏華嚴經 七、九卷			
3 4 13 ③	大方広仏華嚴經 第九卷	寛文十一年孟秋月	鉄眼蔵・摂州大坂信士善西／信 女妙玄	墨書裏書「丹州多紀郡宮田村十左衛門」
3 4 13 ②	大方広仏華嚴經 第八卷	寛文辛亥秋七月	鉄眼蔵・武州江戸寿慶	
3 4 12 ①	大方広仏華嚴經 第十卷	寛文辛亥孟秋	鉄眼蔵・武州江戸道如淨徳	墨書「始制廿九番拾卷 同国何鹿郡綾部味方村／願主 梅原藤右衛門」
3 4 12 ②	大方広仏華嚴經 第十二卷	寛文辛亥秋七月	鉄眼蔵・武州江戸大松寺主祖春	
3 4 13 ①	大方広仏華嚴經 第七卷	寛文辛亥秋七月	鉄眼蔵・武州江戸釈法禪尼女性 清水太左衛門同室 窪田助左衛 門	
3 4 11 ③	大宝積經 卷九十七、一百			
3 4 11 ②	大宝積經 卷第九十八	寛文壬子初冬	鉄眼蔵・摂州大坂信士四郎兵衛 同室 四郎兵衛／為薦 善證 妙 寿妙悟	

3 1 5 1 ①	大方広仏華嚴經 卷二十八、三十	大方広仏華嚴經 卷二十八	寛文辛亥秋七月	鐵眼藏・撰州大坂信士志善信女元妙	
3 1 4 1 19 ④	大方広仏華嚴經 卷二十九	寛文辛亥秋七月	鐵眼藏・遠州沙門照空 由本久倉久兵衛／信州沙門独円三州沙門超然 慈章 鉄船 豆州沙門超全極雲 大建 尾州沙門殿秀／江湖沙門智東 祖栄 玄古 淵翁 嵩乙 祖禪		
3 1 4 1 19 ③	大方広仏華嚴經 卷三十	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・撰州大坂観音寺尼妙寺		
3 1 4 1 19 ②	大方広仏華嚴經 卷三十一	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 19 ①	大方広仏華嚴經 卷三十二	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 18 ④	大方広仏華嚴經 卷三十三	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 18 ③	大方広仏華嚴經 卷三十四	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 18 ②	大方広仏華嚴經 卷三十五	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 18 ①	大方広仏華嚴經 卷三十六	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 17 ③	大方広仏華嚴經 卷三十七	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 17 ②	大方広仏華嚴經 卷三十八	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 17 ①	大方広仏華嚴經 卷三十九	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 16 ⑤	大方広仏華嚴經 卷四十	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 16 ④	大方広仏華嚴經 卷四十一	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		
3 1 4 1 16 ③	大方広仏華嚴經 卷四十二	寛文辛亥秋七月	鉄眼藏・武州江戸信女真寿／為薦 円照 長光 大安寿海		

3 5 1 ②	道行般若波羅蜜經 卷九	寬文壬子孟夏	鉄眼藏・撰州大坂妙雲 善兵衛 惣兵衛 六兵衛 妙壽 志休 寿永 圓成 智與 太郎 一多 欄 六右 衛門 豐定 德兵衛 仁右衛門 慈 貞 泉州堺了看 筑後柳川春杵與 三衛門 柿原清左衛門 大城左太 夫
3 5 1 ③	道行般若波羅蜜經 卷十	寬文壬子仲春	鉄眼藏・江州彦根山下藤太夫 同氏永心／（為薦）居士道壽 信女宗貞
3 5 2 ①	道行般若波羅蜜經 卷四	寬文壬子孟春	鉄眼藏・江州彦根淨空 秀清 山 田甚十郎 中居喜兵衛 同室 妙 心 岡本源兵衛 妙奇 鹿村上七 兵衛 祖寂 宗讚 與都 久米 妙 心
3 5 2 ②	道行般若波羅蜜經 卷五		
3 5 2 ③	道行般若波羅蜜經 卷六		
3 5 3 ①	道行般若波羅蜜經 目錄		
3 5 3 ②	道行般若波羅蜜經 卷一	寬文壬子仲夏	鉄眼藏・江州有玉村貞長後室
3 5 3 ③	道行般若波羅蜜經 卷二	寬文壬子仲夏	鉄眼藏・遠州市野村續圓 心方 明圓 如南
3 5 3 ④	道行般若波羅蜜經 卷三	寬文壬子仲夏	鉄眼藏・武州江戸中田孫兵衛／ （為薦）善信
3 5 4 ①	小品般若波羅蜜經品目		
3 5 4 ②	小品般若波羅蜜經 卷一	寬文癸丑仲春月	鉄眼藏・武州江戸堀目章居士／ （為薦）妙智院殿感應了通童女
3 5 4 ③	小品般若波羅蜜經 卷二	寬文癸丑仲春月	鉄眼藏・武州江戸堀目章居士／ （為薦）妙智院殿感應了通童女
3 5 4 ④	小品般若波羅蜜經 卷三	寬文癸丑仲春月	鉄眼藏・武州江戸堀目章居士／ （為薦）妙智院殿感應了通童女
3 5 5 ①	小品般若波羅蜜經 卷四	寬文癸丑仲春月	鉄眼藏・武州江戸堀目章居士／ （為薦）妙智院殿感應了通童女
3 5 5 ②	小品般若波羅蜜經 卷五	寬文癸丑仲春月	鉄眼藏・武州江戸堀目章居士／ （為薦）妙智院殿感應了通童女

3 1 6 1 ①	3 1 5 1 19	3 1 5 1 18	3 1 5 1 17	3 1 5 1 16	3 1 5 1 15	3 1 5 1 14	3 1 5 1 13	3 1 5 1 12	3 1 5 1 11	3 1 5 1 10	3 1 5 1 9	3 1 5 1 8	3 1 5 1 7	3 1 5 1 6 ④	3 1 5 1 6 ③	3 1 5 1 6 ②	3 1 5 1 6 ①	3 1 5 1 5 ③
大般泥洹經 卷一〜三	摩訶僧祇律 卷十五〜十七	摩訶僧祇律 卷十二〜十四	摩訶僧祇律 卷十下〜十一	摩訶僧祇律 卷七〜九上	摩訶僧祇律 卷四〜六	摩訶僧祇律 卷一〜三	放光般若波羅蜜經 卷二十六 〜三十	放光般若波羅蜜經 卷二十一 〜二十五	放光般若波羅蜜經 卷十六〜 二十	放光般若波羅蜜經 卷十一〜 十五	放光般若波羅蜜經 卷六〜十	放光般若波羅蜜經 目錄 卷 一〜五	十誦律 卷二十八〜三十	小品般若波羅蜜經 卷十	小品般若波羅蜜經 卷九	小品般若波羅蜜經 卷八	小品般若波羅蜜經 卷七	小品般若波羅蜜經 卷六
														寛文癸丑仲春月	寛文癸丑仲春月	寛文癸丑仲春月	寛文癸丑仲春月	寛文癸丑仲春月
														鉄眼藏・武州江戸堀自章居士／ (為薦) 妙智院殿感應了通童女	鉄眼藏・武州江戸堀自章居士／ (為薦) 妙智院殿感應了通童女	鉄眼藏・武州江戸堀自章居士／ (為薦) 妙智院殿感應了通童女	鉄眼藏・武州江戸堀自章居士／ (為薦) 妙智院殿感應了通童女	鉄眼藏・武州江戸堀自章居士／ (為薦) 妙智院殿感應了通童女
墨書「大谷恵明 俗名山田三郎兵衛／同山田伊八 同 山田か称 同山田屋正／小堀浜鈴門施々矢守ゆふ」													墨書「寄附主 但州養父郡和田光雲寺主善来」					

3 1 6 1 5 ④	金光明經 卷第四	寛文辛亥仲夏	鉄眼藏・肥後熊本有吉氏信女		
3 1 6 1 5 ③	金光明經 卷第三	寛文辛亥仲夏	鉄眼藏・武州江戸清浦 貞心 妙権 宗仙 盛嚴 妙浄 道円 末永 藤右衛門 佐藤平右衛門 慶勝長 伯山田与左衛門		
3 1 6 1 5 ②	金光明經 卷第二	寛文辛亥仲夏	鉄眼藏・武州江戸広野沢右衛門 渡 辺新右衛門 小笠原庄左衛門 飯田団右衛門 左武 津宇 美 禰 宇波		
3 1 6 1 5 ①	金光明經 卷第一	寛文辛亥仲夏	鉄眼藏・撰州大坂 吉兵衛 九郎 兵衛 長右衛門 五郎兵衛		
3 1 6 1 4 ④	思益梵天所問經 卷第四	延宝己未初夏月	鉄眼藏・尾陽山崎 信士 甚左衛門 彦七郎 參州 嶺松院 名古屋 信士 了慧 元教 如日 道縣 諸 処 男女		
3 1 6 1 4 ③	思益梵天所問經 卷第三	延宝七年初夏月	鉄眼藏・尾州名古屋普拙居士 見性院		
3 1 6 1 4 ②	思益梵天所問經 卷第二	延宝第七歲次己未年 夏四月	鉄眼藏・尾陽名古屋信女照光 元真 覺照院 信士 祐顯 信女 妙頭 正光		
3 1 6 1 4 ①	思益梵天所問經 卷第一	延宝己未夏四月	鉄眼藏・尾陽名古屋牧野氏信士 雨翠		
3 1 6 1 3	四童子三昧經 下卷	延宝七年仲夏月	鉄眼藏・羽州油利郡矢嶋縣信士 北嶋三郎 左衛門		
3 1 6 1 2 ②	大般泥洹經 卷六	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・遠州信士宗栄 妙栄 妙雲 又三郎 又左衛門 同室		
3 1 6 1 2 ①	大般泥洹經 卷四		鉄眼藏・遠州信士宗栄 妙栄 妙雲 又三郎 又左衛門 同室	墨書「釈妙源信」不東山金福寺／旦那施主祖泉志	
3 1 6 1 1 ②	大般泥洹經 卷三	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・武州江戸信士跡施小金四片 道春 妙渚 長山清岩 妙宝 栄三 隨心 慶寿 妙意 妙月 妙罷		

3-6-6①	集一切福德三昧經 卷中	寬文辛亥孟夏	鉄眼藏・貞寿 多田三郎左衛門 清春 沢渡喜兵衛 仁兵衛 淨欣 宗忠 妙雪 淨賢 茂兵衛 小十郎 小好 淨空 松寿 妙春 欣悦 道 證 妙泉 妙欣 了心 五郎兵衛 妙賢 多計 以和 淨三 新兵衛 貞寿 庄兵衛 宥弁 妙運 与五兵 衛 左兵衛 宗珍 益庵 勘右衛門	
3-6-6②	集一切福德三昧經 卷下	寬文辛亥孟夏	鉄眼藏・撰州大坂信士孫兵衛 郎右衛門 忠右衛門 平右衛門 善右衛門 庄左衛門 清左衛門 六兵衛	
3-7-1①	大宝積經 卷一百一 一百四	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州大坂信士孫兵衛	墨書「為釈尼智暁／菩提也」
3-7-1②	大宝積經 卷一百一	寛文壬子季秋	鉄眼藏・撰州大坂弥兵衛 同室 伊兵衛 次郎兵衛 庄兵衛 平兵衛 ／為薦 宗齊 妙慶	
3-7-1③	大宝積經 卷一百二	寛文壬子季秋	鉄眼藏・撰州大坂信士源右衛門 ／為薦 鉄翁 意白 好心 幸二 妙蓮	
3-7-1④	大宝積經 卷一百四	寛文壬子初冬	鉄眼藏・撰州大坂信士源右衛門 ／為薦 鉄翁 意白 好心 幸二 妙蓮	墨書「天田郡福知山／寄附 長田屋 長兵衛」
3-7-1⑤	大宝積經 卷一百一 一百四			
3-7-2①	大宝積經 卷一百五	寛文壬子初冬	鉄眼藏・撰州大坂信士七兵衛 同姑 兵衛 吉藏 加免信女 善左 衛門 源太郎	
3-7-2②	大宝積經 卷一百六	延宝第四歲次丙辰秋 月	鉄眼藏・撰州大坂信士源右衛門 同姑 兵衛 吉藏 加免信女 善左 衛門 源太郎	
3-7-2③	大宝積經 卷一百七	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州丸橋村自正	
3-7-2④	大宝積經 卷一百八	寛文壬子初冬	鉄眼藏・撰州大坂信士源右衛門 ／薦 宗也 友夕 妙好 松寿 妙 智	
3-7-3①	大宝積經 卷一百九	寛文壬子初冬	鉄眼藏・撰州大坂信女 壽智 長 寿 永空 宗源 法心 壽清 喜運 妙貞 淨立 純貞 了無 七右衛門 同室 作兵衛 与兵衛 德兵衛 庄左衛門 四郎兵衛 太郎兵衛 五兵衛 吉兵衛 七兵衛 甚三郎 善右衛門 利兵衛	

3 1 7 1 5 ③	大宝積經 卷一百二十	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州荒牧信女貞心		
3 1 7 1 5 ②	大宝積經 卷一百一十九	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・撰州大坂重俊 良重 清 春 宗徹 多瀬 伊奴／為薦 宗意 梅雲 宗徳 慶順 是春 妙三 妙 玄 妙悟 妙林		
3 1 7 1 5 ①	大宝積經 卷一百一十七	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・撰州大坂 宗閑 道素 与三兵衛 祐意 五郎助 甚右衛 門 慶祐 七兵衛 六兵衛 四郎右 衛門 甚左衛門 五郎兵衛 念教 宗清 源兵衛 入右衛門 正言 祐 清 次郎兵衛市左衛門		
3 1 7 1 4 ④	大宝積經 卷一百一十七、一百 二十		墨書「為釈尼智曉菩提也／天田郡福知山 長田屋長兵 衛」		
3 1 7 1 4 ③	大宝積經 卷一百一十六	寛文壬子初冬	鉄眼藏・撰州大坂信士七兵衛 同室 同女 善左衛門 源太郎 吉 兵衛 吉藏 同女		
3 1 7 1 4 ②	大宝積經 卷一百一十五	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・撰州大坂忠兵衛／為薦 淨妙法 次兵衛 於吉 善兵衛 新右衛門 法寿 清助 季兵衛 作兵 衛 久和 通宇		
3 1 7 1 4 ①	大宝積經 卷一百一十四	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州大坂信士淨空／薦 妙真信女		
3 1 7 1 3 ⑤	大宝積經 卷一百一十三	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州大坂信士孫兵衛		
3 1 7 1 3 ④	大宝積經 卷一百一十二	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州大坂信士弥三兵衛 へ兵衛 九郎 右衛門 次右衛門 甚右衛門		
3 1 7 1 3 ③	大宝積經 卷一百一十一	寛文壬子孟春	鉄眼藏・撰州大坂又左衛門／為 薦 常安 作兵衛 市左衛門 清心 須巴 於千 休好 浮里 伊奴 三 郎 九郎 淨智 蠟闌 新右衛門 元 鈴 智円 太郎兵衛 賀兵衛 空成 祐清 巴流道甫		
3 1 7 1 3 ②	大宝積經 卷一百一十	寛文壬子季秋	鉄眼藏・撰州大坂信士 七兵衛 同室 同女 吉兵衛 吉藏 龜 善左 衛門 源太郎		

3 1 8 1 2 ④	仏説證契大乘經 卷下	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・撰州大坂信士了心		
3 1 8 1 2 ③	仏説證契大乘經 卷上	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・撰州大坂信士四郎兵衛 五右衛門 信士		
3 1 8 1 2 ②	仏説大乘同性經 卷下	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・和州足立氏三太夫／敬 薦鉄秀清雲 宗明 慶寿 白貞 宗清 貞寿 春長 是休宗円 秋覚 理貞童女		
3 1 8 1 2 ①	仏説大乘同性經 卷上	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・和州足立氏三太夫／敬 薦鉄秀清雲 宗明 慶寿 白貞 宗清 貞寿 春長 是休宗円 秋覚 理貞童女		
3 1 8 1 ④	大宝積經 六十五、六十八		鉄眼藏・撰州大坂沙門宗格	墨書「見光院理山円智大姉」	
3 1 8 1 ③	大宝積經 卷第六十八	寛文癸丑仲春月			
3 1 8 1 ②	大宝積經 卷第六十七	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・撰州大坂觀音寺尼妙宇 ／為薦了喜 信士 円智了教 玄智妙友 澄円 宗寿 淨慶 淨西		
3 1 8 1 ①	大宝積經 卷第六十六	寛文癸丑仲夏月	鉄眼藏・撰州大坂觀音寺尼妙宇		
3 1 7 1 6 ⑤	大般涅槃經 卷廿一、廿四		鉄眼藏・卷大坂中嶋常安町紅 梅円 井上才助		
3 1 7 1 6 ④	仏説離垢施女經	寛文辛亥冬十月	鉄眼藏・武州江戸塚原五兵衛 晴定 同室／為薦 覺翁忠円 美 溪清春 月海長円 位文妙五 淨 華		
3 1 7 1 6 ③	仏説優填王經	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・武州江戸西村次右衛門 ／為薦 宗祐道柏		
3 1 7 1 6 ②	發覺淨心經 卷下	寛文壬子暮秋	鉄眼藏・江州彦根 妙光信女 薦 徹山元性信士		
3 1 7 1 6 ①	發覺淨心經 卷上	寛文壬子仲冬	鉄眼藏・江州彦根 信女妙光 ／為薦 徹山元性信士		
3 1 7 1 5 ④	幻土仁賢經	寛文壬子暮秋	鉄眼藏・武州江戸高念信士了 心／為薦 真管明因 円替 妙安 極替授樂 雲替紫 妙円 妙寿 宗 善 一心 疑円 宗無		

3-8-3①	大宝積經 卷第七十	寛文壬子仲夏	鉄眼蔵・口州大坂覺照 宗徳口 意慶応 妙円 立意 妙忍 慶円 祖泉		
3-8-3②	大宝積經 卷第七十二	寛文壬子孟夏	鉄眼蔵・撰州大坂孫兵衛／為薦 清雲		
3-8-3③	大宝積經 卷第七十三	寛文癸丑仲春月	鉄眼蔵・撰州大坂信士総左衛門		
3-8-3④	大宝積經 卷第七十五	寛文壬子仲夏	鉄眼蔵・撰州大坂市左衛門／薦 拔 妙好		
3-8-3⑤	大宝積經 卷第七十六	寛文癸丑仲春月	鉄眼蔵・撰州大坂観音寺尼妙字 ／為薦了喜信士 円智了教 玄 智 妙友 澄円 宗寿 淨慶 淨西		
3-8-4①	大宝積經 卷第七十七	寛文癸丑仲春月	鉄眼蔵・撰州大坂淨清信士清 閑信女		
3-8-4②	大宝積經 卷第七十八	寛文癸丑仲春	鉄眼蔵・撰州堺信士河辺氏瑞運		
3-8-4③	大宝積經 卷第七十九	寛文壬子年秋	鉄眼蔵・撰州大坂信士 淨円了 清 清寿 妙淨 妙玄 道清 妙海 市郎兵衛 九右衛門 久左衛門 茂兵衛 長左衛門 小兵衛 市郎 右衛門 河州石川郡性辺 撰州 山本宗甫		
3-8-4④	大宝積經 卷第八十	寛文壬子年秋	鉄眼蔵・撰州大坂信士宗嚴清 蕉 円界 妙春 妙心 妙珠 善西 照入 妙空 妙慶 妙通 宗仙 妙 算 作兵衛 八右衛門 市左衛門 七兵衛 権左衛門 徳兵衛 市左 衛門 又右衛門 茂兵衛 重左衛 門 清太夫	墨書「夢覺院槐室 妙本大姉」 墨書「深譽白道誠心居士／善譽法道居士 本譽清心大 姉／為菩提也」	
3-8-4⑤	大宝積經 卷一〇四				
3-8-5①	大宝積經 目錄	寛文癸丑仲春月	鉄眼蔵・撰州大坂観音寺尼妙字 ／薦了喜信士 円智了教 玄智 妙友 澄円 宗寿／淨慶 淨西		
3-8-5②	大宝積經 卷第一	寛文癸丑年春月	鉄眼蔵・撰州大坂信士孫兵衛		

3 1 8 1 7 ⑥	大宝積經 卷九ノ十二				墨書「本州天田郡福知山ノ施主 黒谷屋 孫兵衛」
3 1 8 1 7 ⑤	大宝積經 卷第十二			鉄眼藏・摂州大坂観音寺尼妙字ノ為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西	
3 1 8 1 7 ④	大宝積經 卷第十一			鉄眼藏・摂州大坂孫兵衛	
3 1 8 1 7 ③	大宝積經 卷第十	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・摂州大坂長左右衛門同室ノ為薦 祐玄 妙成 吉左右衛門同室 清兵衛同室 六左右衛門 五郎兵衛 利右衛門 清三郎 妙正 妙意 亀松 次右衛門 吉兵衛 妙閑 次郎兵衛 次右衛門 浄貞 利右衛門室妙春		
3 1 8 1 7 ②	大宝積經 卷第九	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂観音寺尼妙字ノ為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西		
3 1 8 1 7 ①	大宝積經 卷九ノ十二			墨書「善性利根信士 智教童女ノ恵教信女 鏡岳獄志信士 為菩提也」	
3 1 8 1 6 ⑥	大宝積經 卷五ノ八			墨書「本州天田郡福知山ノ寄附 黒谷屋 孫兵衛」	
3 1 8 1 6 ⑤	大宝積經 卷第八		鉄眼藏・摂州大坂孫兵衛		
3 1 8 1 6 ④	大宝積經 卷第七	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂観音寺尼妙字ノ為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西		
3 1 8 1 6 ③	大宝積經 卷第六		鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛		
3 1 8 1 6 ②	大宝積經 卷第五	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂観音寺尼妙字ノ為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西		
3 1 8 1 6 ①	大宝積經 卷五ノ八			墨書「善溪宗根居士 常行妙念大姉ノ秋月妙清大姉 雪岸妙白大姉 為菩提也」	
3 1 8 1 5 ⑦	大宝積經 卷一ノ四			墨書「本州天田郡福知山ノ寄進 黒谷屋 孫兵衛」	
3 1 8 1 5 ⑥	大宝積經 卷第四	寛文癸丑年春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛		
3 1 8 1 5 ⑤	大宝積經 卷第三		鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛		
3 1 8 1 5 ④	大宝積經 卷第二		鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛		

3-8-8①	大宝積經 卷十三・十六		鐵眼藏・撰州大坂壽松禪尼	墨書「智文童子 幻露童子 春曉童子 幻和童女 為菩提也」	
3-8-8②	大宝積經 卷第十三	延寶第四歲次丙辰秋月	鐵眼藏・撰州大坂壽松禪尼		
3-8-8③	大宝積經 卷第十四	延寶第四歲次丙辰秋月	鐵眼藏・撰州大坂壽松禪尼		
3-8-8④	大宝積經 卷第十六	寛文壬子初冬	鐵眼藏・撰州大坂壽松信女		
3-8-8⑤	大宝積經 卷十三・十六			墨書「天田郡福知山／施主 黒谷屋 孫兵衛」	
3-8-9①	大宝積經 卷十七・二十			墨書「歟然 自照信士 海」 印流月信士／真岸妙室信女 見光了心信士 為菩提也」	
3-8-9②	大宝積經 卷第十七	寛文壬子季秋	鐵眼藏・撰州大坂宗善 宗知了 閑自徳 良田 良清 宗念 妙閑 作右衛門／七左衛門 八左衛門 津麻 多祢 嘉也 於千 撰州下難 波善右衛門同室		
3-8-9③	大宝積經 卷第十八	寛文癸丑仲春月	鐵眼藏・撰州丸橋村宗雪		
3-8-9④	大宝積經 卷第二十	寛文壬子季秋	鐵眼藏・撰州大坂信士四郎兵衛 同室 四郎五郎／為薦 善證 妙 壽 妙悟		
3-8-9⑤	大宝積經 卷十七・二十			墨書「天田郡福知山／施主 黒谷屋 孫兵衛妻」	
3-9-1①	大宝積經 卷三十三・三十六			墨書「松月良鶴信士 広大回心／信女 桃室榮林信女 明道領珠／信女 為菩提也」	
3-9-1②	大宝積經 卷第三十三	寛文癸丑仲春月	鐵眼藏・撰州大坂觀音寺尼妙字／為薦了喜信士 円智了教 玄 智 妙友 澄円 宗壽 淨慶 淨西		
3-9-1③	大宝積經 卷第三十四	寛文壬子仲夏	鐵眼藏・撰州大坂觀音寺尼妙字 雲院／清月		
3-9-1④	大宝積經 卷第三十五	寛文癸丑仲春月	鐵眼藏・撰州大坂觀音寺尼妙字／為薦了喜信士 円智了教 玄 智 妙友 澄円 宗壽 淨慶 淨西		
3-9-1⑤	大宝積經 卷第三十六	寛文癸丑年春月	鐵眼藏・撰州大坂信士孫兵衛	墨書「福知山／寄附 黒谷屋 孫兵衛妻」	
3-9-1⑥	大宝積經 卷三十三・三十六				

3-9-7②	大宝積經 卷第三十四	寛文壬子仲夏	鉄眼蔵・武州江戸王軸 栄春松雲院 清月	
3-9-7①	大宝積經 卷第三十三	寛文癸丑仲春月	鉄眼蔵・摂州大坂観音寺尼妙字 ／為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西	
3-9-6⑤	大宝積經 卷二十九、三十二		墨書「天田郡 福知山／施主 黒谷屋 孫兵衛」	
3-9-6④	大宝積經 卷第三十二	寛文癸丑仲春月	鉄眼蔵・摂州大坂観音寺尼妙字 ／為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西	
3-9-6③	大宝積經 卷第三十一	寛文癸丑年春月	鉄眼蔵・摂州大坂信士孫兵衛	
3-9-6②	大宝積經 卷第三十	寛文癸丑年春月	鉄眼蔵・摂州大坂信士孫兵衛	
3-9-6①	大宝積經 卷二十九、三十二			
3-9-5③	大宝積經 卷二十五、二十八		墨書「本州天田郡 福知山／施主 黒谷屋 孫兵衛正徳 ／為（智丈童子幻露童子春夢童子幻和童子）菩提也」	
3-9-5②	大宝積經 卷第二十八	寛文癸丑仲春月		
3-9-5①	大宝積經 卷二十五、二十八		墨書「観定院実応了音居士 善溪宗根／居士 常行妙念 大姉 秋月妙清大姉／雪岸妙白大姉為菩提也」	
3-9-4	大宝積經 卷第二十二	寛文癸丑仲春月	鉄眼蔵・摂州大坂観音寺尼妙字 ／為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西	
3-9-3	大宝積經 卷第二十八	寛文癸丑仲春月	鉄眼蔵・摂州大坂観音寺尼妙字 ／為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西	
3-9-2③	大宝積經 卷二十一、二十四		墨書「本州福知山／施主 黒谷屋 孫兵衛」	
3-9-2②	大宝積經 卷第二十二	寛文癸丑仲春月	鉄眼蔵・摂州大坂観音寺尼妙字 ／為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西	
3-9-2①	大宝積經 卷二十一、二十四		墨書「深谷白道誠心居士／善誓法道居士 本誓清心大姉／為菩提也」	

3 10 11 ③	3 10 11 ②	3 10 11 ①	3 10 10 ③	3 10 10 ②	3 10 10 ①	3 10 9 ③	3 10 9 ②	3 10 9 ①	3 10 8 ④	3 10 8 ③	3 10 8 ②	3 10 8 ①	3 10 7 ③	3 10 7 ②	3 10 7 ①	3 10 6 ③	3 10 6 ②	3 10 6 ①	3 10 5 ③	3 10 5 ②	3 10 5 ①	3 10 4 ③	3 10 4 ②	3 10 4 ①	3 10 8
第二 毘無德部四分律刪補隨機羯磨	第一 毘無德部四分律刪補隨機羯磨	序 毘無德部四分律刪補隨機羯磨	摩訶僧祇律 卷第四十	摩訶僧祇律 卷第三十九	摩訶僧祇律 卷第三十八	摩訶僧祇律 卷第三十七	摩訶僧祇律 卷第三十六	摩訶僧祇律 卷第三十五	摩訶僧祇律 卷第三十四	摩訶僧祇律 卷第三十三	摩訶僧祇律 卷第三十二	摩訶僧祇律 卷第三十一下	摩訶僧祇律 卷第三十一上	摩訶僧祇律 卷第三十	摩訶僧祇律 卷第二十九	摩訶僧祇律 卷第二十八	摩訶僧祇律 卷第二十七	摩訶僧祇律 卷第二十六	摩訶僧祇律 卷第二十九	摩訶僧祇律 卷第十八下	摩訶僧祇律 卷第十八上	戒因緣經 卷第十	戒因緣經 卷第九	戒因緣經 卷第八	一切如來正法秘密薩心陀羅尼經
																									墨筆與書「明窓良元 報室知正」

3 10 14 ①	大方廣佛華嚴經 卷第九	寛文辛亥季春月	鉄眼蔵・武州江戸信士融性／為 軌徳院宗範・心海院智濤・真鏡 院智光	
3 10 13 ⑥	金光明最勝王經 卷第五	寛文辛亥仲春月	鉄眼蔵・武州江戸信士融性／為 軌徳院宗範・心海院智濤・真鏡 院智光	墨筆奥書「道味 妙智 昂光 縁籍／道易 智清 道春秋 彦／道智 浄清 道因 教心／永源 遊道 無相 利雲／平 兵衛 ていほう こめりう／清左衛門 ミひ（さとり ひ）／河内屋清右衛門」
3 10 13 ⑤	金光明最勝王經 卷第四	寛文辛亥仲春月	鉄眼蔵・武州江戸池田玄端	
3 10 13 ④	金光明最勝王經 卷第三	寛文辛亥仲春月	鉄眼蔵・武州江戸坪井勘右衛門室	
3 10 13 ③	金光明最勝王經 卷第二	寛文十一年仲春	鉄眼蔵・武州江戸信女元融	
			識	
3 10 13 ②	金光明最勝王經 卷第一	寛文十一年仲春	鉄眼蔵・武州江戸信女知性施資 刻此 金光明最勝王經第一卷 伏願和我／國家四海無虞兵黃水 慶萬年有慶黎民 普寧播克風于 率土輝佛日于恒沙天王護助災變 ／莫侵者 沙門鉄眼募縁刻／寛 文十一年仲春月黃蘗山宝蔵院	
3 10 13 ①	金光明最勝王經 品目		智妙友 澄圓 宗壽 浄慶 浄西	
3 10 12 ⑤	金光明最勝王經 卷第十	寛文辛亥仲春月	鉄眼蔵・撰州大坂観音寺尼妙宇 ／為薦了喜信士 圓智了教玄	
3 10 12 ④	金光明最勝王經 卷第九	寛文辛亥仲春月	鉄眼蔵・江州江戸源氏息女／薦 清光院殿通山圓公 榮壽院殿連 室環公	
3 10 12 ③	金光明最勝王經 卷第八	寛文十一年仲春月	鉄眼蔵・江州江戸簡井氏／為薦 行善宗還 春意源順	
3 10 12 ②	金光明最勝王經 卷第七	寛文辛亥仲春月	鉄眼蔵・武州江戸信士宗左衛門	
3 10 12 ①	金光明最勝王經 卷第六	寛文十一年仲春月	鉄眼蔵・武州江戸桂月元皎	
3 10 11 ⑤	曇無徳部四分律刪補隨機羯磨 第四			
3 10 11 ④	曇無徳部四分律刪補隨機羯磨 第三			

3 10 17 ①	大方廣佛華嚴經 卷第二十一	寛文辛亥季春月	鉄眼藏・武州江戸栗岳三右衛門 伊兵衛		
3 10 16 ④	大方廣佛華嚴經 卷第二十	寛文辛亥季春月	鉄眼藏・武州江戸山口六右衛門		
3 10 16 ③	大方廣佛華嚴經 卷第十九	寛文辛亥季春	鉄眼藏・武州江戸杉原勘左衛門 小川角之丞 信女古土道俊宗 秀 信女多津 所左衛門 同室惣 左衛門 同室 信女澤井 信女松 岡信女左具		
3 10 16 ②	大方廣佛華嚴經 卷第十八				
3 10 16 ①	大方廣佛華嚴經 卷第十七	寛文辛亥季春月	鉄眼藏・武州江戸信士淨徳室貫 琳證		
3 10 15 ④	大方廣佛華嚴經 卷第十六	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・摂州大坂弥市郎		
3 10 15 ③	大方廣佛華嚴經 卷第十五	寛文辛亥季春	鉄眼藏・摂州大坂新左衛門同室 ／為藤 即山祖心 妙貞 宗仁 妙 心		
3 10 15 ②	大方廣佛華嚴經 卷第十四	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・摂州大坂桂芝 幽林智 歡 妙寿 妙遊 宗珍 妙照 妙真 妙值 清徳 常広 長兵衛 妙林 芳春 貞久 妙性清兵衛 正兵衛 八兵衛 久兵衛、弥兵衛		
3 10 15 ①	大方廣佛華嚴經 卷第十三	寛文辛亥季春	鉄眼藏・武州江戸土良／藤 妙 寿院 桂昌院 無名氏	墨書奥書「本眷圓説信士 晶管妙本信女 実山道立信士 釈春立 俗名おしつ 俗名おくら 寂管映山信士 実孝童子 照管智映信女 智顯童子 智管妙光信女 覚月真壽信尼 觀光了和信士 釈志けい信女 ていはん信尼 先祖代々 施主 大坂淡路町せんだの木 丹波屋 武右衛門」	
3 10 14 ④	大方廣佛華嚴經 卷第十二	寛文辛亥季春月	鉄眼藏・武州江戸石原権左衛門		
3 10 14 ③	大方廣佛華嚴經 卷第十一	寛文辛亥季春月	鉄眼藏・武州江戸安山		
3 10 14 ②	大方廣佛華嚴經 卷第十	寛文辛亥季春	鉄眼藏・武州江戸松平半兵衛室 法名桂昌松平八郎兵衛室法名壽 心 長谷川長五郎室 永壽 慧順 薦常安 常智 淳正		

3 10 17 ②	大方廣佛華嚴經 卷第二十二		
3 10 17 ③	大方廣佛華嚴經 卷第二十三	寬文壬子仲夏	鉄眼藏・撰州大坂大塚与三兵衛 勝尾寺方窟
3 10 17 ④	大方廣佛華嚴經 卷第二十四	寬文辛亥季春月	鉄眼藏・武州江戸枳本瑞／為薦 故考久円 故女比妙徳長漢嶺雲 実相常見了信 妙桂 秀往円 入
3 10 18 ①	大方廣佛華嚴經 卷第二十五	寬文辛亥季春	鉄眼藏・撰州下灘波尼桂林尼 永寺 信士伊兵衛 信士次兵衛 信女通縷 伊麻 阿伊 孚裏 礎衛 千代 斐鎮
3 10 18 ②	大方廣佛華嚴經 卷第二十六	寬文辛亥季春月	鉄眼藏・奥州津輕萩原武左衛門 母
3 10 18 ③	大方廣佛華嚴經 卷第二十七	寬文辛亥季春月	鉄眼藏・江州柏木茂左衛門同女 同孫
3 10 18 ④	大方廣佛華嚴經 卷第二十八	寬文辛亥季春月	鉄眼藏・武州江戸簡井氏／薦 全岸春光
3 10 19 ①	華嚴經普賢行願品 第二十九卷	寬文辛亥季春	鉄眼藏・武州江戸性澄
3 10 19 ②	華嚴經普賢行願品 第三十卷	寬文辛亥季春	鉄眼藏・武州江戸澤井 茂兵衛 奈津美福 五郎兵衛 市右衛門 小志與 須伎 伝兵衛 六兵衛 三 右衛門 撰州大坂理春永如
3 10 19 ③	華嚴經普賢行願品 第三十二卷	寬文辛亥季春	鉄眼藏・撰州大坂信士彦作了 信 妙寿 一真道専 妙善 元長 妙立
3 10 20 ①	華嚴經普賢行願品 第三十三卷	寬文辛亥季春	鉄眼藏・武州江戸久左衛門 同 室 伊右衛門 久兵衛 仁兵衛 妙 真／為薦 浄久常方 道臻 盛祐 妙林 貞了 道浄光 日了 連久 妙了 宗普 道清 妙夏 宗受 永 伝 妙音 妙相 宗見 道空

3 11 2 ③	3 11 2 ②	3 11 2 ①	3 11 1 ③		3 11 1 ②	3 11 1 ①	3 10 21 ③	3 10 21 ②		3 10 21 ①	3 10 20 ④	3 10 20 ③	3 10 20 ②
大宝積經 第八十七卷	大宝積經 第八十六卷	大宝積經 第八十五卷	大宝積經 第八十三卷		大宝積經 第八十二卷	大宝積經 第八十一卷	大方廣佛華嚴經 卷第四十	大方廣佛華嚴經 卷第三十八		大方廣佛華嚴經 卷第三十七	華嚴經普賢行願品 第三十六卷	華嚴經普賢行願品 第三十五卷	華嚴經普賢行願品 第三十四卷
寛文壬子仲夏	寛文癸丑仲春月	寛文壬子仲夏	寛文壬子歲仲夏月		寛文壬子季秋	寛文癸丑季春月	寛文辛亥季春月	寛文辛亥季春月		寛文辛亥季春		寛文辛亥季春	寛文辛亥季春
鉄眼藏・武州江戸篠坂氏甚左衛門	鉄眼藏・撰州大坂觀音寺尼妙字為薦了喜信士 円智了教 玄智妙友 澄円 宗壽 浄慶 浄西	鉄眼藏・武州江戸信女千代	鉄眼藏・江州彦根居士松岡市川	鉄眼藏・撰州大坂信士智円 道善 榮泉 妙慶 勝等 妙海 源左衛門 攝州下難波信士 道鑑 道西久也 妙法 妙真 善方 永巴了円 宗慧 道慧 妙慧 妙玄了故 甚兵衛同室 吉右衛門 平兵衛市左衛門 四郎兵衛八郎右衛門	鉄眼藏・攝州大坂信士孫兵衛	鉄眼藏・武州江戸釋景深釋梵瑞高橋吉堂 吉田貞深日置恒忠	鉄眼藏・武州江戸釋景深釋梵瑞山 傳岫了單元慶宗心 英順	鉄眼藏・撰州森刑部右衛門 森定右衛門 新女佳智知 圓照院（薦）幸徹全春箭用叟旨 妙三涼	鉄眼藏・撰州森刑部右衛門 森定右衛門 新女佳智知 圓照院（薦）幸徹全春箭用叟旨 妙三涼山 傳岫了單元慶宗心 英順	鉄眼藏・武州江戸尼安正／為薦 天良養玄 明德了清	鉄眼藏・撰州大坂與三兵衛／為薦 運溪 妙貞 妙信 妙閑 雲照 浄運 常春 妙香 妙鏡	鉄眼藏・撰州大坂信勝兵衛豊後九重若千人	鉄眼藏・撰州大坂信勝兵衛豊後九重若千人
									墨書「春山良心信士 心岩妙光信女／一峯了然信士 知屋恵妙信女／春定童子 智定童子／貫室智穿大姉 拵岳宗心信士／釋尼妙清 釋了圓／釋尼妙雨 釋了燕／釋文次 紫光英雲／施主浪華北久太郎町式丁目牛尾正左衛門」				

3 12 1 ②	無垢淨心大陀羅尼經 一卷	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・江州彦根宇津木氏六之		
3 12 1 ①	菩薩道樹經 菩薩生地經	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・筑之前州白井氏次郎左衛門 淨清 七兵衛		
3 11 5 ②	大宝積經 第九十八卷	寛文壬子初冬	鉄眼藏・摂州大坂信士四郎兵衛 同室四郎兵衛為薦善證妙壽 妙悟	墨書「天田郡 福知山 施主 長田屋長兵衛」	
3 11 5 ①	大宝積經 第九十七卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・江州彦根信女 松岡 市川		
3 11 4 ③	大宝積經 第九十六卷	寛文壬子仲夏	鉄眼藏・摂州大坂信士淨光		
3 11 4 ②	大宝積經 第九十五卷	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士久兵衛／為薦 淨雲 景信 淨休		
3 11 4 ①	大宝積經 第九十四卷	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士宗與 修栄 妙喜 道運 妙全 正幸 修西 宗玄 妙智 妙堅		
3 11 3 ④	大宝積經 第九十二卷	寛文壬子春秋	鉄眼藏・摂州大坂信士元桂 宗春 道壽 宗心 宗徳 妙清 妙玄 妙珠 伊兵衛 庄左衛門喜左衛門 甚右衛門 次郎右衛門河州石川 禅尼慈門 智清		
3 11 3 ③	大宝積經 第九十一卷	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂禅尼妙順		
3 11 3 ②	大宝積經 第九十卷	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂観音寺尼妙字了喜信士 円智了教 玄智 妙友 澄円 宗壽 淨慶 淨西		
3 11 3 ①	大宝積經 第八十九卷	寛文壬子春秋	鉄眼藏・摂州大坂信士三右衛門 善貞 妙玄 妙寄 妙印 貞三 宗円 道専 市郎兵衛 道閑 妙通 堯円 白玄 慧雲 行空 宗空 足翁 春幽 順心 妙心 日耀 道壽 妙照 淨順 妙淨 妙久 覚補 妙流		
3 11 2 ④	大宝積經 第八十八卷	寛文壬子春秋	鉄眼藏・摂州大坂下難波信士即円即西 明西 明善 道見 徳聯 道忠 明澤 永珍 善兵衛 同室 摂州大坂理春 永如 宗円 太兵衛		

3 12 8 ①	3 12 7 ③	3 12 7 ②	3 12 7 ①	3 12 6 ②	3 12 6 ①	3 12 5	3 12 4 ②	3 12 4 ①	3 12 3 ②	3 12 3 ①	3 12 2
善住意天子所問經 卷上	佛說如幻三昧經 下卷	佛說如幻三昧經 中卷	佛說如幻三昧經 上卷	徐忍災患經 一卷	超日明三昧經 下卷	觀世音菩薩得大勢菩薩受記經	佛說觀普賢菩薩行法經	金色王經／佛語法門經／佛說四不可得經（二經同卷）	諸德福田經／大方等如來藏經（二經同卷）	摩訶摩耶經 卷下	摩訶摩耶經 卷上
寛文癸丑仲夏	寛文壬子初冬	寛文壬子初冬	寛文壬子初冬	寛文癸丑仲夏月	延宝己未年仲夏下流日	寛文癸丑仲春	寛文癸丑仲春月	寛文癸丑仲春月	寛文癸丑仲春月	寛文癸丑季春月	寛文癸丑季春月
鉄眼藏・遠州天王村一楽妙楽門法名道康	鉄眼藏・遠州信士清水氏孫左衛門	鉄眼藏・遠州信士濟州道光信女元觀妙音	鉄眼藏・遠州信士淨善信女貞音道賢・棲雲・元豊妙治・半場氏善右衛門・平野氏十郎兵衛	鉄眼藏・佛弟子祖禪・禪關・照空・一玄・元了尼・撰州大坂春貞・宋休・貞・安・敢誓	鉄眼藏・武州江戸信士西村治右衛門尉・募信男・信女等許多人	鉄眼藏・芸州玄快・淡州空清・万斎・淡州松山信士・八郎右月衛門・紀州信博右衛門・勢州信士・三郎兵衛・勘左衛門・理清尼	鉄眼藏・撰州大坂宗室・王・榮・善・太郎・五郎吉／為薦・壽印・道源・智香・知幻・壽・榮・慶・照・歸・白・夢・覚	鉄眼藏・撰州大坂宗室・王・榮・善・玄信女 ／為薦・達・宗・宝・通・信・士・妙・意・入・玄信女	鉄眼藏・豊之後州府内岡本氏・玄・蕃・太・田・氏・干・之・助・元・正・妙・貞・嘉・祢・久・良・多・都・識・弥・平・田・利・奴・伊・都・也・都・賀・免	鉄眼藏・武州江戸秋月・壽・覺・素・元・道・喜・貞・久・清・雲・珠・清・淵・辺・氏・之・右・衛・門・文・兵・衛・吉・郎・兵・衛・喜・三・郎・伝・之・孫・中・村・氏・權・左・衛・門・多・免・竹・久・都・留・賀・奈・須・麻・乎・畿・由・良・幸・濃・伊・知・也・阿・都・梨	鉄眼藏・武州江戸村瀬氏・伝・兵・衛

3 12 12 ①	大般涅槃經 下卷	寛文辛亥孟春	鉄眼蔵・武州江戸惣右衛門 三右衛門 莊左衛門 一庵 計舞彦兵衛 同室 彦左衛門 同室
3 12 11	方等泥洹經 上卷	寛文辛亥孟夏	鉄眼蔵・江州彦根山田勘左衛門
3 12 10 ⑤	毘耶婆門經 下卷	寛文壬子初冬	鉄眼蔵・遠州信士市野氏惣太夫室 同氏吉兵衛 同室 孫四郎 三四郎 新四郎
3 12 10 ④	毘耶婆門經 上卷	寛文壬子初冬	鉄眼蔵・武州江戸信士悟心道玄
3 12 10 ③	勝覺師子吼 一乘大方便廣經	鉄眼蔵・遠州信士年億道寿 奥慶栄安	
3 12 10 ②	摩訶衍宝嚴經 一卷	鉄眼蔵・武州江戸永寿院	
3 12 10 ①	佛遺日摩尼宝經	鉄眼蔵・遠州信士元三	
3 12 9 ⑤	佛說大乘方等要慧經\弥勒所問本願經\度一切諸佛境界智嚴經	鉄眼蔵・通州浜松安川氏左衛門 門 中嶋氏休菴	
3 12 9 ④	大乘顯識經 下卷	鉄眼蔵・遠州信士内藤氏兵右衛門 同氏甚右衛門 松島氏座左衛門	
		鉄眼蔵・遠州信士市野氏長四郎 同氏十郎兵衛 同氏大助 同氏市之助 同士平四郎 鈴木氏權右衛門 同母 同室 佐用源右衛門 室 今泉氏兵左衛門 内藤氏甚右衛門 室	
3 12 9 ③	大乘顯識經 上卷	鉄眼蔵・武州江戸信士珠海道球 妙正元規	
3 12 9 ②	慧上菩薩問大善權經 卷下	鉄眼蔵・武州江戸信士分左衛門 同七郎衛門 平井伊左衛門 妙讚 尼ノ為薦 宗伝 妙善 妙秀 妙法	
3 12 9 ①	慧上菩薩問大善權經 卷上	鉄眼蔵・武州江戸松雲院秀峯源 俊 玉樹院宝林清月 高岩月院光 蒼祖春 大曉院前上林蔵 月桂久 祖 永壽院浄養珠清	
3 12 8 ③	入法界體性經	鉄眼蔵・遠州浜松高蔵 元真	
3 12 8 ②	善住意天子所問經 卷下		

3 13 4 ①	3 13 3 ⑥	3 13 3 ⑤	3 13 3 ④	3 13 3 ③		3 13 3 ②	3 13 3 ①	3 13 1 ③	3 13 1 ②	3 13 1 ①	3 12 12 ②
大薩遮尼乾子受記經 卷一	大薩遮尼乾子受記經 卷十	大薩遮尼乾子受記經 卷十	大薩遮尼乾子受記經 卷九	大薩遮尼乾子受記經 卷八		大薩遮尼乾子受記經 卷七	大薩遮尼乾子受記經 卷六	十誦律 卷二十一—二十三	大方廣佛華嚴經 第六卷	大方廣佛華嚴經 第五卷	佛說方等泥洹經 上卷
寛文癸丑仲春月		寛文壬子仲冬	寛文壬子仲冬	寛文壬子仲冬		寛文壬子仲冬	寛文癸丑仲春月		寛文壬子仲夏	寛文辛亥孟秋	寛文辛亥孟夏
鉄眼藏・撰州大坂観音寺尼妙字 ／為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西	鉄眼藏・撰州大坂観音寺尼妙字 ／為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西	鉄眼藏・退州福松院 満福寺門 龍全空 光順 貞心 源英 妙進 窮無妙因 宗珠 清音 源良 貞 安 清本 祐心 伝左衛門 伊兵衛 同室 源太郎 同室 甚九郎	鉄眼藏・遠州平野氏喜左衛門 端莊常舞居士 松本氏小兵月衛 貞心 寿方	鉄眼藏・遠州祖真 足立氏與三 兵衛		鉄眼藏・遠州浜松山田氏幸政法 名日體 為薦 宗高 直路院月日 安 春浮院妙満日周 善右衛門 浄心院春照日幸 伊兵衛信士 道 參妙栄 長月 玄智 幽音 伊兵 衛 左右衛門 須幾 三十郎 次左 衛門 権左衛門 利左衛門 助三 郎 久兵衛 彦兵衛 三郎兵衛 七 右衛門 伊奴	鉄眼藏・撰州大坂観音寺尼妙字 ／為薦了喜信士 円智了教玄 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西		鉄眼藏・武州江戸新栗橋橋本分 左衛門	鉄眼藏・武州江戸祖洋 窪田藤 左衛門 清水八郎右衛門 鏡月心 宗樹 信女通稱	鉄眼藏・撰州大坂 道林 妙正 妙善了佐 寿貞 祐弥 照月 利 春 道閑 栄春 道可
	墨書「寛政八丙辰年九十四日 釋尼負終 勘太郎」						墨書「施主 夢記郡高屋村／忠兵衛 新左衛門」				
							墨書「寄附主 但州養父郡和田／光雲寺 主 善来」				

3 13 7	觀自在菩薩如意心陀羅尼呪經 ／如意輪陀羅尼經（二經同卷）				墨書「施主 丹州多紀郡小坂村 作兵衛」	
3 13 6 ④	大乘大悲分陀利經 卷八	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・豊後州府内岩田氏九郎 左衛門法名道慧 為薦亡妹雲意 妙空信女		墨書「実相ヶ純信士」	
3 13 6 ③	大乘大悲分陀利經 卷七	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・摂州大坂信士伊左衛門			
3 13 6 ②	大乘大悲分陀利經 卷六	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・摂州大坂信士駒井氏宗善			
3 13 6 ①	大乘大悲分陀利經 卷五	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・摂州大坂信士八兵衛			
3 13 5 ③	善思童子經 卷下	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・摂州大坂覺月榮寿 為 薦悦由道春 悦登道泉 月夏雲 山 妙尊 妙寿 妙岩 妙巖 幼春 妙秀 妙善			
3 13 5 ②	善思童子經 上卷	寛文壬子仲冬月	鉄眼藏・摂州下難波天祐永徳信 士 為薦 淨西 妙正 宗間 淨善 永栄 妙西 妙善 淨春			
3 13 5 ①	善思童子經 上／下卷			墨書「福樹院離楓道敢信士」		
3 13 4 ⑥	大薩遮尼乾子受記經 一／五		鉄眼藏・摂州大坂観音寺尼妙宇 ／為薦了喜信士 円智了教 玄 智 妙友 澄円 宗寿 淨慶 淨西	墨書「泰勝院殿徹宗玄上日大居士 光寿院殿華岳宗栄 大師 妙解院殿臺雲宗丑大居士 妙應院殿雲岳宗龍大居 士 靈雲院殿桃谷義幡大居士 隆徳院殿廓然義周大居士 前住彈與正堂西堂前住南禅文禮和尚 玄眼 蓬林慈兵 藏主 無文恵王首座 文翁彦首座 宝城院秀覚法師 青葉 妙知信女 連月妙昭信女」		
3 13 4 ⑤	大薩遮尼乾子受記經 卷五	寛文癸丑仲春月				
3 13 4 ④	大薩遮尼乾子受記經 卷四	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂観音寺尼妙宇 ／為薦了喜信士 円智了教 玄 智 妙友 澄円 宗寿 淨慶 淨西			
3 13 4 ③	大薩遮尼乾子受記經 卷三	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂観音寺尼妙宇 ／為薦了喜信士 円智了教 玄 智 妙友 澄円 宗寿 淨慶 淨西			
3 13 4 ②	大薩遮尼乾子受記經 卷二	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂観音寺尼妙宇 ／為薦了喜信士 円智了教 玄 智 妙友 澄円 宗寿 淨慶 淨西			

3 15 2	十四經 上				墨書「施主 丹州多紀郡小坂村 惣左衛門」	
3 15 1②	佛說大迦葉問大宝積正法經 一〇五				墨書「清雲知室信女 惠玉童子 觀山夢覺童女 全苗童子」	
3 15 1①	佛說大迦葉問大宝積正法經 一〇五				墨書「為先祖曆代 但州二方多子邑 施主 七左衛門」	
3 14 4③	普曜經 卷第八	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛			
3 14 4②	普曜經 卷第六	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛			
3 14 4①	普曜經 卷第五	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛			
3 14 3④	普曜經 卷第四	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛			
3 14 3③	普曜經 卷第三	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛			
3 14 3②	普曜經 卷第二	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛			
3 14 3①	普曜經 卷第一	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛			
3 14 2③	大宝積藏經 卷三十二	寛文癸丑仲春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛 智妙友 澄円 宗寿 浄慶 浄西			
3 14 2②	大宝積藏經 卷三十一	寛文癸丑年春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛			
3 14 2①	大宝積藏經 卷三十	寛文癸丑年春月	鉄眼藏・摂州大坂信士孫兵衛			
3 14 1	十誦律 卷三十一・三十三			墨書「釋教鑑倍士 施主 小林六郎左衛門」。墨書「清涼院月心妙光大姉 春光院梅畔宗蕉居士 靈台幻明信女（靈位）」		
3 13 13	觀自在菩薩恒喲多唎隨心陀羅尼經			墨書「施主 丹州多紀郡小坂村 浅右衛門 兵衛 喜左衛門」		
3 13 12	十四經			墨書「施主 丹州多紀郡小坂村 藤右衛門 利右衛門」		
3 13 11	不空羼索真言經 卷二十一・二十三			墨書「施主 丹州多紀郡 權兵衛 茂助」		
3 13 10	不空羼索真言經 卷二十四・二十七			墨書「施主 丹州多紀郡垣屋村 新七 儀兵衛 利右衛門」		
3 13 9	不空羼索神變真言經 卷二十九・三十			墨書「施主 多紀郡□竹村 六兵衛 源太夫 利助」		
3 13 8	千眼陀羅尼神咒經／千手陀羅尼身經／大悲心陀羅尼經（三經同卷）			墨書「施主 丹州多紀郡小坂村 惣左衛門」		

4-9-2	大正蔵「論疏部」四					
4-9-1	大正蔵「般若部 二」					
4-8-3	大正蔵「律部 一」					
4-8-2	大正蔵「經疏部 四」					
4-8-1	大正蔵「經疏部 六」					
4-7-2	大正蔵「大集部 全」					
4-7-1	大正蔵「經疏部 一」					
4-6-2	大正蔵「般若部 二」					
4-6-1	大正蔵「華嚴部 下」					
4-5-3	大正蔵「毘曇部 二」					
4-5-2	大正蔵「經疏部 二」					
4-5-1	大正蔵「史伝部 三」					
4-4-3	大正蔵「經疏部 五」					
4-4-2	大正蔵「律部 二」					
4-4-1	大正蔵「事衆部 下」外教部 全					
4-3	大正蔵「本縁部 上」					
4-2-2	大正蔵「本縁部 下」					
4-2-1	大正蔵「毘曇部 三」					
4-1-2	大正蔵「宝積部 下」涅槃部 全(一帙)					
4-1-1	大正蔵「宝積部 下」涅槃部 全(一帙)					
3-15-3③	十四経 下					
3-15-3②	勝軍化世百喩伽陀經／六道伽陀經／妙臂菩薩所問經(三経同卷)					
3-15-3①	勝軍化世百喩伽陀經／六道伽陀經／妙臂菩薩所問經(三経同卷)					

墨書「施司但州二方石橋邑馬場勝右衛門」

墨書「為〈秋山道初信士／湊山元清信女 菩提必也〉」

墨書「慶壽院寂光常而信士 智妙院花室慈照信女 華王院勇山常光信士」

「墨書相原水沢小兵衛 寄進」

「墨書中佐治平岩 寄進」

「墨書佐治衣川退藏 寄進」

「墨書柏原田原喜久藏 寄進」

「墨書ヒノクラ 足立由造 松本吉左郎」

墨書「桧倉 足立勝藏」

墨書「芳原 足立悦太郎」

墨書「妙号 足立小三郎」

墨書「佐治 衣川菜太郎」

5 1 2 1 9	5 1 2 1 8	5 1 2 1 7	5 1 2 1 6	5 1 2 1 5	5 1 2 1 4	5 1 2 1 3	5 1 2 1 2	5 1 2 1 1	5 1 1	4 1 15 1 4	4 1 15 1 3	4 1 15 1 2	4 1 15 1 1	4 1 14 1 3	4 1 14 1 2	4 1 14 1 1	4 1 13 1 2	4 1 13 1 1	4 1 12 1 2	4 1 12 1 1	4 1 11 1 2	4 1 11 1 1	4 1 10 1 3	4 1 10 1 2	4 1 10 1 1	4 1 9 1 3
首楞嚴經合轍 卷七	首楞嚴經合轍 卷六之二	首楞嚴經合轍 卷七之二	首楞嚴經合轍 卷八	宗鏡錄 卷第十七	首楞嚴經合轍 卷八之二	首楞嚴經合轍 卷九	首楞嚴經合轍 卷九之二	首楞嚴經合轍 卷十	なし	大正藏「阿含部 上」	大正藏「諸集部 五」	大正藏「經集部 三」	大正藏「第六卷般若部 四」	大正藏「華府部 上」「法華部全」	大正藏「史伝部 四」	大正藏「阿含部 下」	大正藏「論疏部 五」「諸字部一」	大正藏「目錄部 全」	大正藏「第七卷般若部 三」	大正藏「律部 三」	大正藏「密教部 四」	大正藏「釈教論部 下」「毘曇部一」	大正藏「經集部」	大正藏「論疏部」	大正藏「經疏部」三	大正藏「諸集部」三
													帳くすれ													

5 4 1 6	圓覺經略疏之鈔	卷六							黑〔光明禪寺〕
5 4 1 5	圓覺經略疏之鈔	卷七							
5 4 1 4	圓覺經略疏之鈔	卷八							
5 4 1 3	圓覺經略疏之鈔	卷十							
5 4 1 2	圓覺經略疏之鈔	卷九							
5 4 1 1	科註妙法蓮華經	卷八							
5 3 2 2	科註妙法蓮華經	卷二之上							
5 3 2 1	科註妙法蓮華經	卷一之下							
5 3 1 3	科註妙法蓮華經	卷七							
5 3 1 2	科註妙法蓮華經	卷二之上							黑〔光明禪寺〕
5 3 1 1	科註妙法蓮華經	卷一之下							黑〔光明禪寺〕
5 2 3 7	科註妙法蓮華經	卷八							黑〔光明禪寺〕
5 2 3 6	科註妙法蓮華經	卷七							黑〔光明禪寺〕
5 2 3 5	科註妙法蓮華經	卷六							黑〔光明禪寺〕
5 2 3 4	科註妙法蓮華經	卷五							黑〔光明禪寺〕
5 2 3 3	科註妙法蓮華經	卷四							黑〔光明禪寺〕
5 2 3 2	科註妙法蓮華經	卷三							黑〔光明禪寺〕
5 2 3 1	科註妙法蓮華經	卷二之下							黑〔光明禪寺〕
5 2 2 10	科註妙法蓮華經	卷六							
5 2 2 9	科註妙法蓮華經	卷五							
5 2 2 8	科註妙法蓮華經	卷四							
5 2 2 7	首楞嚴經合轍	卷一							
5 2 2 6	首楞嚴經合轍	卷二之二							
5 2 2 5	首楞嚴經合轍	卷三之一							
5 2 2 4	首楞嚴經合轍	卷四							
5 2 2 3	首楞嚴經合轍	卷四之二							
5 2 2 2	首楞嚴經合轍	卷五							
5 2 2 1	首楞嚴經合轍	卷五之二							
5 2 1 10	首楞嚴經合轍	卷六							

5-4-4③	教觀綱宗／教觀綱宗釈義																	觀音經選註 上	5-4-1⑦
5-4-4②	首書六物図	寛文四甲辰年仲夏	丁子屋 長兵衛 開板															觀音經選註 中	5-4-1⑧
5-4-4①	因果経直解 卷四																	觀音經選註 下	5-4-2①
5-4-3⑩	因果経直解 卷三																	孟蘭盆経疏新記 下	5-4-2②
5-4-3⑨	因果経直解 卷五																	孟蘭盆経疏新記 下	5-4-2③
5-4-3⑧	因果経直解 卷二																	孟蘭盆経疏新記 上	5-4-2④
5-4-3⑦	楞伽宝経合轍 二之上																	孟蘭盆経疏新記 上	5-4-2⑤
5-4-3⑥	圓覚経略疏鈔 五																	孟蘭盆経疏新記 下	5-4-2⑥
	佛祖三経之内四十二章経 全卷之上天之都 (天地之二冊之内)																	梵網経古述記 下本二	5-4-2⑦
5-4-3⑤	佛祖三経之内四十二章経 全卷之上天之都 (天地之二冊之内)																	梵網経古述記 下末之一	5-4-2⑧
5-4-3④	天台四教儀科解 中																	梵網経古述記 下末之一	5-4-2⑨
5-4-3③	楞伽宝経合轍 二之上																	宗鏡録 卷八十五、八十六	5-4-2⑩
5-4-3②	楞伽宝経合轍 二之下																	梵網経古述記 下末之一	5-4-2⑪
5-4-3①	楞伽宝経合轍 二之下																	禅儀外傳疑鈔 諸山疏	5-4-2⑫
5-4-2⑩	梵網経古述記 下末之一																	楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2⑬
5-4-2⑨	宗鏡録 卷八十五、八十六																	楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2⑭
5-4-2⑧	梵網経古述記 下末之一																	楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2⑮
5-4-2⑦	梵網経古述記 下末之一	延宝六年午正月吉日																楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2⑯
5-4-2⑥	梵網経古述記 下本二																	楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2⑰
5-4-2⑤	孟蘭盆経疏新記 上																	楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2⑱
5-4-2④	孟蘭盆経疏新記 上																	楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2⑲
5-4-2③	孟蘭盆経疏新記 下																	楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2⑳
5-4-2②	孟蘭盆経疏新記 下	天和二年戊辰四月佛生日																楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2㉑
5-4-2①	觀音経選註 下	貞享二年乙丑年仲夏吉辰																楞伽宝経合轍 二之下	5-4-2㉒
5-4-1⑧	觀音経選註 中																	楞伽宝経合轍 二之下	5-4-1⑨
5-4-1⑦	觀音経選註 上																	楞伽宝経合轍 二之下	5-4-1⑩

5-8-2②	金剛經集解 卷三				
5-8-2①	首楞嚴經合轍 卷十之二	寛文六年			
5-8-1②	(断簡+表紙)				
5-8-1①	科註妙法蓮華經 卷三				
5-6-7	なし				
5-5-3⑥	梵網經古述記 下之一				
5-5-3⑤	宗鏡錄 卷三十五				
5-5-3④	梵網經古述記 下之二				
5-5-3③	護法論 上				
5-5-3②	護法論 下	延宝三年開板			
5-5-3①	般若心經鈔	寛文十二年壬子載六月吉日	永田長兵衛 板行		
5-5-2⑩	釈氏要覽 下	甲子歲季春月辛亥	前川茂右衛門尉		
5-5-2⑨	西谷名目鈔 卷二上・下				
5-5-2⑧	楞伽合轍事略 卷四				
5-5-2⑦	禪儀外文傳疑鈔 卷六		林庄五郎開板		
5-5-2⑥	註維摩經 卷五・六				
5-5-2⑤	註維摩經 卷七・八				
5-5-2④	楞伽合轍事略 卷三				
5-5-2③	釈氏要覽 下	甲子歲季春月辛亥	前川茂右衛門尉		
5-5-2②	釈氏要覽 上				
5-5-2①	梵網經古述記 卷下	慶安庚寅暮秋吉日	書林中野氏は誰刊		
5-5-1⑥	圓覺經略疏鈔 卷十二	慶安元戊子三月吉日	寺町蛸薬師前敦賀屋久兵衛		
5-5-1⑤	圓覺經略疏鈔 卷十一				
5-5-1④	觀經正宗分散善義 卷四			墨書「貞享四年卯ノ八月六日求之湛賢ノ享保四年亥七月十七日会終円智実傳沙弥」	
5-5-1③	往生要集 卷下				
5-5-1②	般若心經頌鈔 卷之上				
5-5-1①	首楞嚴經疏一之上・下				

5-9-1⑧	首楞嚴義疏注經 卷十・下	天和三年			
5-9-1⑦	首楞嚴義疏注經 卷六上・下				
5-9-1⑥	翻詠名義集 卷三				
5-9-1⑤	大慧普學禪師書	慶安元年			
5-9-1④	盛公注金剛經助覽	宝曆十三年			
5-9-1③	注維摩經 卷一・二				
5-9-1②	法苑珠林 卷百三、百八				
5-9-1①	科註妙法蓮華經 卷二之下				
5-8-3⑩	善惡現驗報應編 卷一・二				
5-8-3⑨	善惡現驗報應編 卷三・四				
5-8-3⑧	善惡現驗報應編 卷五・六				
5-8-3⑦	善惡現驗報應編 卷七・八				
5-8-3⑥	善惡現驗報應編 卷九・十				
5-8-3⑤	首楞嚴義疏注經 卷七				
5-8-3④	中・下 首楞嚴義疏注經 卷八上・				
5-8-3③	下 首楞嚴義疏注經 卷九上・				
5-8-3②	下 首楞嚴義疏注經 卷十・上・	延宝八年			
5-8-3①	二 首楞嚴義疏注經 卷三之一・				
5-8-2⑩	首楞嚴義疏注經 卷九				
5-8-2⑨	首楞嚴義疏注經 卷八				
5-8-2⑧	首楞嚴義疏注經 卷七				
5-8-2⑦	首楞嚴義疏注經 卷六				
5-8-2⑥	首楞嚴義疏注經 卷五				
5-8-2⑤	夾註輔教編廣原教要義 卷七				
5-8-2④	大施餓鬼集 上	延宝八年庚申	田原仁左衛門		
5-8-2③	大施餓鬼集				

5-11-1-1⑥	宗鏡錄 卷五・六				黒「瑞岩」
5-11-1-1⑤	宗鏡錄 卷二十七・二十八				黒「瑞岩」
5-11-1-1④	宗鏡錄 卷二十五・二十六				黒「瑞岩」
5-11-1-1③	宗鏡錄 卷二十三・二十四				黒「瑞岩」
5-11-1-1②	宗鏡錄 卷二十一・二十二				黒「瑞岩」
5-11-1-1①	宗鏡錄 卷十九・二十				黒「瑞岩」
5-10-1-3	翻訳名義集 卷六				朱「高源禪寺」黒「瑞岩」
5-10-1-2⑩	翻訳名義集 卷五				朱「高源禪寺」黒「瑞岩」
5-10-1-2⑨	翻訳名義集 卷四				朱「高源禪寺」黒「瑞岩」
5-10-1-2⑧	原人発微録				
5-10-1-2⑦	佛祖三経				
5-10-1-2⑥	佛祖三経				朱「高源禪寺」
5-10-1-2⑤	金剛経略疏	承應二年			
5-10-1-2④	無量寿経	万治二年			
5-10-1-2③	西谷名目鈔 卷一				
5-10-1-2②	註維摩経 卷三				
5-10-1-2①	注瀉山警策	寛文三年			
5-10-1-1⑦	梵網経古述 下末				
5-10-1-1⑥	首楞嚴経釈要鈔 卷四				
5-10-1-1⑤	首楞嚴経釈要鈔 卷五				
5-10-1-1④	金剛経註 上	寛永九年壬申三月	中野市右エ門		
5-10-1-1③	往生禮讃偈				
5-10-1-1②	首楞嚴経会解				
5-10-1-1①	般舟三昧行道往生讃	寛文七年			
5-9-1-2③	注維摩経 卷九	貞享三丙寅九月吉日	永田長兵衛 中野吉右エ門		
5-9-1-2②	西方浄土法事讃 卷上				
5-9-1-2①	楞伽合轍事略 卷五				
5-9-1-1⑩	楞伽合轍事略 卷六	元禄十一年三月望日	林久次郎		
5-9-1-1⑨	輔教編 卷九				

5 13 1 4	觀經玄義分 卷一					黑「光明禪寺」
5 13 1 3	佛祖三經	寛文十一年				
5 13 1 2	浅学教導集					
5 13 1 1	宗鏡錄 卷八十九・九十					黑「瑞岩」
5 12 3 2	西谷名目鈔 卷二					黑「瑞岩」
5 12 3 1	禪儀外傳疑鈔 卷四				墨書「藥師院真乘」	
5 12 2 10	(斷簡―表紙)					
5 12 2 9	翻訳名義集 卷一					黑「瑞岩」
5 12 2 8	金剛經集解 卷一					黑「瑞岩」
5 12 2 7	大施餓鬼集					黑「瑞岩」
5 12 2 6	善惡因果經				墨書「西村九郎右工門」	黑「祖文」
5 12 2 5	觀經正宗分定善義 卷三					黑「光明禪寺」
5 12 2 4	禪儀外傳盲象鈔 卷三					黑「瑞岩」
5 12 2 3	禪儀外傳盲象鈔 卷四					
5 12 2 2	禪儀外傳盲象鈔 卷六					
5 12 2 1	禪儀外傳盲象鈔 卷五					黑「瑞岩」
5 12 1 7	禪儀外傳盲象鈔 卷十	寛文十庚戌孟冬上旬	村上平樂			黑「光明禪寺」
5 12 1 6	釈氏要覽 中					黑「瑞岩」
5 12 1 5	西谷名目鈔 一				墨書「丹州何鹿郡梅迫庄佐田／浄遊遺物之書也」	黑「光明禪寺」
5 12 1 4	夢窓国師語錄					
5 12 1 3	楞伽合轍 卷一					
5 12 1 2	西谷名目鈔 下					黑「光明禪寺」
5 12 1 1	釈氏要覽 上					黑「瑞岩」
5 11 2 3	宗鏡錄 卷三十一・三十二					黑「瑞岩」
5 11 2 2	宗鏡錄 卷二十九・三十					黑「瑞岩」
5 11 2 1	宗鏡錄 卷十三・十四					黑「瑞岩」
5 11 1 9	宗鏡錄 卷十一・十二					黑「瑞岩」
5 11 1 8	宗鏡錄 卷九・十					黑「瑞岩」
5 11 1 7	宗鏡錄 卷七・八					黑「瑞岩」

5 14 2 4	心經註解 下				墨書「藥師院真乘」	黑「瑞岩」
5 14 2 3	梵網經盧舍那佛說菩薩心地法門品 第十					黑「光明禪寺」
5 14 2 2	無量壽經 上					黑「天岩」
5 14 2 1	延命地藏經鈔 上					黑「光明禪寺」
5 14 1 3	延命地藏經鈔 下	延宝七年				黑「光明禪寺」
5 14 1 2	戒殺放生文	寛文元年			墨書「大慈山福聚寺 什物」	朱「高源禪寺」
5 14 1 1	大正藏					
5 13 2 17	宗鏡錄 七十五・七十六					黑「瑞岩」
5 13 2 16	宗鏡錄 七十三・七十四					黑「瑞岩」
5 13 2 15	宗鏡錄 七十一・七十二					黑「瑞岩」
5 13 2 14	宗鏡錄 六十九・七十					黑「瑞岩」
5 13 2 13	宗鏡錄 六十七・六十八					黑「瑞岩」
5 13 2 12	宗鏡錄 六十五・六十六					黑「瑞岩」
5 13 2 11	宗鏡錄 六十三・六十四					黑「瑞岩」
5 13 2 10	宗鏡錄 六十一・六十二					黑「瑞岩」
5 13 2 9	宗鏡錄 五十九・六十					黑「瑞岩」
5 13 2 8	宗鏡錄 五十七・五十八					黑「瑞岩」
5 13 2 7	宗鏡錄 五十五・五十六					黑「瑞岩」
5 13 2 6	宗鏡錄 五十三・五十四					黑「瑞岩」
5 13 2 5	宗鏡錄 五十一・五十二					黑「瑞岩」
5 13 2 4	宗鏡錄 九十九・百	寛永壬午	中野氏は			黑「瑞岩」
5 13 2 3	宗鏡錄 九十七・九十八					黑「瑞岩」
5 13 2 2	宗鏡錄 九十五・九十六					黑「瑞岩」
5 13 2 1	宗鏡錄 九十三・九十四					黑「瑞岩」
5 13 1 8	宗鏡錄 九十一・九十二					黑「瑞岩」
5 13 1 7	宗鏡錄 八十三・八十四					黑「瑞岩」
5 13 1 6	宗鏡錄 卷八十一・八十二					黑「瑞岩」
5 13 1 5	宗鏡錄 卷七十九・八十					黑「瑞岩」

5 15 3 ②	法苑珠林 四十三～四十八					
5 15 3 ①	法苑珠林 四十九～五十四					
5 15 2 ⑩	法苑珠林 五十五～六十					
5 15 2 ⑨	法苑珠林 六十七～七十二					
5 15 2 ⑧	法苑珠林 七十三～七十八					
5 15 2 ⑦	法苑珠林 百九～百十四					
5 15 2 ⑥	圓頓章合記句解		帝城書房 興文堂 常信刊行	裏表紙ウラ「越之照（花押）」		
5 15 2 ⑤	首楞嚴經会解 卷二				黒「瑞岩」	
5 15 2 ④	首楞嚴經会解 卷四				黒「瑞岩」	
5 15 2 ③	首楞嚴經会解 卷三				黒「瑞岩」	
5 15 2 ②	首楞嚴經会解 卷五				黒「瑞岩」	
5 15 2 ①	首楞嚴經会解 卷六				黒「瑞岩」	
5 15 1 ⑧	首楞嚴經会解 卷七				黒「瑞岩」	
5 15 1 ⑦	首楞嚴經会解 卷八				黒「瑞岩」	
5 15 1 ⑥	首楞嚴經会解 卷九				黒「瑞岩」	
5 15 1 ⑤	首楞嚴經会解 卷十	旦 寛永卅年癸未仲春吉	二條通玉屋町村上平楽寺開板		黒「瑞岩」	
5 15 1 ④	法苑珠林 卷七十九～八十四					
5 15 1 ③	法苑珠林 卷九十一～九十六					
5 15 1 ②	法苑珠林 卷七～十二					
5 15 1 ①	法苑珠林 卷九十七～百二					
5 14 3 ②	法界次第初門 下				黒「祖文」	
5 14 3 ①	往生要集 下末	寛永十七年				
5 14 2 ⑩	圓覺寺辨疑誤 上下				黒「瑞岩」	
5 14 2 ⑨	西谷名目鈔 卷六				黒「光明禪寺」	
5 14 2 ⑧	西谷名目鈔 卷三				黒「光明禪寺」	
5 14 2 ⑦	西谷名目鈔 卷五				黒「光明禪寺」	
5 14 2 ⑥	般若心経頌鈔 下					
5 14 2 ⑤	佛祖三経 下					

6-2-18	阿弥陀經要解 全	延宝六(刊記)		墨書「四明沙門慧仍(梵字花押)」	黒「光明禪寺」
6-2-17	御製心經完(全一冊)				
6-2-16	說法明眼論(全一冊)				
6-2-15	観経序分義 卷二				黒「光明禪寺」
6-2-14	般若心経頌鈔 卷之中				
6-2-13	仏説阿弥陀経略解(全一冊)	正保三(刊記)			
6-2-12	授菩薩戒儀要解(全一冊)	寛保元(刊記)			
6-2-11	宝蔵論 完	宝永五(刊記)			
6-2-10	金剛経注 卷中(莊嚴浄土分第十)				
6-2-9	仏祖三経 卷中(佛道教経)				
6-2-8	天台四教集解 卷上				
6-2-7	楞伽阿跋多羅宝経合轍 卷第 四之下 二	延宝五(刊記)	林久次郎		
6-2-6	楞伽阿跋多羅宝経合轍 卷第 四之下 一				
6-2-5	三之上 楞伽阿跋多羅宝経合轍 卷第				
6-2-4	三之下 一 楞伽阿跋多羅宝経合轍 卷第				
6-2-3	三之下 二 楞伽阿跋多羅宝経合轍 卷第				
6-2-2	四之上 一 楞伽阿跋多羅宝経合轍 卷第				
6-2-1	四之上 二 楞伽阿跋多羅宝経合轍 卷第				
6-1	なし				
5-15-3⑥	法苑珠林 十三、十八				
5-15-3⑤	法苑珠林 十九、二十四				
5-15-3④	法苑珠林 二十五、三十				
5-15-3③	法苑珠林 三十一、三十六				

[illegible]

6 4 17	6 4 16	6 4 15	6 4 14	6 4 13	6 4 12	6 4 11	6 4 10	6 4 9	6 4 8	6 4 7	6 4 6	6 4 5	6 4 4	6 4 3		6 4 2	6 4 1	6 3 26	6 3 25	6 3 24	6 3 23	6 3 22
仏果園悟禪師碧巖錄 五・六	金龍尺牘集 下	金剛般若波羅蜜經	柱注（金剛經注 下）法界通 化分第十九	柱注（金剛經注 下）法界通 化分第十九	仏果園悟禪師碧巖錄 三（四）	新編江湖風月集略註 上	新編江湖風月集略註 四（表 紙なし）	新編江湖風月集略註 下	新編江湖風月集略註 卷一 （表紙なし）	新編江湖風月集略註 上	新編江湖風月集略註 下	六祖法宝壇經背誦 卷下之一	石門供覺範林間錄 下	大慧普覺禪師宗門武庫 下 （雪堂行和尚拾遺錄 合冊）		仏祖三經 卷中	摩訶止観円頓章合記句解	新編江湖風月集略註 卷二	江湖風月集 上	新編江湖風月集略註 下	上・下 慶元府雪竇明覚大師祖英集	三國相伝陰陽轉篋 ^{サカ} 内伝金 鳥玉兔集 卷一（二）（三國相 伝宣明曆経註）
								延宝五			寛文三			元禄甲戌			天和癸亥			延宝五（刊記）	慶安三	
					康暦二年 臨川寺版（ただし江 戸時代の復刻版か）											表紙「卷之中下、一部合本／遺 教経・鴻山警策三経之内全／地 之部 大地之二冊之内」			筆写本			
墨書「高源寺」	寛政十二（奥書）									墨書「高源寺什物」「高源什物」			花押あり					墨筆奥書「四月廿日五月十二（か）日終」				
黒「光明禪寺」					朱印	朱印							朱印	黒「高源禪寺」					黒「光明禪寺」	朱印		

[illegible]

6 8 3	仏制比丘六物圖		万治二（刊記）			
6 8 4	仏制比丘六物圖					
6 8 5	禪儀外文集 一（禪儀外文伝疑抄）					
6 8 6	金剛經注 下	康暦二年（刊記）				
6 8 7	梵網古迹科本					
6 8 8	永平元禪師語録					
6 8 9	圓悟真覺禪師心要 下		曆応四臨川寺版（ただし江戸時代の復刻版か）			
6 8 10	五家正宗賛 四	寛永甲戌（刊記）				
6 8 11	禪宗永嘉集 下	明・弘治十二年（刊記） あり	朝鮮慶尚道陝川で開板との刊記	ただし日本で再版されたもの（紀要前号139頁参照）		
6 8 12	黄檗山断際禪師伝心法要	寛永九（刊記）				
6 8 13	聖徳太子伝暦 下	寛永五（刊記）				
6 8 14	博山和尚参禅警語 下	元禄己巳（刊記）				
6 8 15	博山和尚参禅警語 上					
6 8 16	靈源和尚筆語					
6 9 1	天台仏心印記	延宝九（刊記）				
6 9 2	仏祖三経 上（表紙なし）		表紙欠			黒「光明禪寺」
6 9 3	安楽行道転経願生浄土法事護下					黒「光明禪寺」
6 9 4	天台円宗四教五時西谷名目					黒「光明禪寺」
6 9 5	西谷名目鈔 五之上下					
6 9 6	西谷名目鈔 六之上下					
6 9 7	西谷名目鈔 四之上下					
6 9 8	愚迷発心集（全一冊）					
6 9 9	三國仏法伝通縁起 上下	寛永九（刊記）				
6 9 10	宗鏡録 三十三、三十四					
6 9 11	仏祖三経（全一冊）					
6 9 12	仏祖三経（全一冊）					

6 12 8	6 12 7	6 12 6	6 12 5	6 12 4	6 12 3	6 12 2	6 12 1	6 11	6 10 5	6 10 4	6 10 3	6 10 2	6 10 1	6 9 26	6 9 25	6 9 24	6 9 23	6 9 22	6 9 21	6 9 20	6 9 19	6 9 18	6 9 17	6 9 16	6 9 15	6 9 14	6 9 13
五家正宗贊抄 十	五家正宗贊抄 七	五家正宗贊抄 十四	五家正宗贊抄 九	五家正宗贊抄 八	宗鏡錄 四十三、四十四	宗鏡錄 四十七、四十八	宗鏡錄 四十九、五十	なし	妙法蓮華經 二	江湖風月集 (断簡)	五家正宗贊力 (写本)	(辞書類・佩文韻府か)	妙法蓮華經 七	五家正宗贊 十五	江湖風月集 四 (表紙なし)	妙法蓮華經 三	五家正宗贊 一	科註妙法蓮華經 一之上	科註妙法蓮華經 一之下	夢窓国師語錄 上	江湖風月集 上	碧巖錄 一、二	碧巖錄 九、十	仏祖三經中 (仏遺教經)	仏祖三經 (注為山警策)	西谷名目鈔三之 上下	天台円宗四教五時西谷名目 上
														慶安元年 (刊記)								慶安三 (刊記)					
									高麗版か				高麗版か			高麗版か						濃州瑞龍禪寺新刊					
朱「唯此菴」	朱「唯此菴」	朱「唯此菴」	朱「唯此菴」	朱「唯此菴」										朱「唯此菴」			朱「唯此菴」									朱「高源禪寺」	

6 14 7	6 14 6	6 14 5	6 14 4	6 14 3	6 14 2	6 14 1	6 13 13	6 13 12	6 13 11	6 13 10	6 13 9	6 13 8		6 13 7	6 13 6	6 13 5	6 13 4	6 13 3	6 13 2	6 13 1	6 12 13	6 12 12	6 12 11	6 12 10	6 12 9
十住心論筵僅記 一の九	碧巖錄 九ノ十	請觀世音菩薩消伏毒害陀羅尼 三昧儀	宗鏡錄 三十七ノ三十八	宗鏡錄 四十五ノ四十六	摩訶止觀円頓章合記句解	夾註輔教編壇經贊要集 十	無量壽經鈔 五	鎮州臨濟慧照禪師語錄	新編江湖風月集略註 上	楞伽阿跋多羅寶經 四	大燈國師參詳語要 一ノ二	仏説無量壽經 下		三國相伝陰陽輶轄靈筵内伝金 禹五鬼集 (三國相伝宣明曆 註)	五家正宗贊 曹洞三	五家正宗贊 臨濟二	六祖大師法華壇經上	五家正宗贊抄 二	宗鏡錄 七十七ノ七十八	天台四教師儀科解 下	五家正宗贊 十三之下	五家正宗贊 十三之上	五家正宗贊 十二之下	五家正宗贊抄 十二(上)	五家正宗贊抄 十一
	延宝五 (刊記)	正保三 (刊記)			天和癸亥 (刊記)	元禄九 (刊記)		慶安二 (刊記)		寛永十八 (刊記)									元禄六 (刊記)						
写本	山本長兵衛 (板)				興文堂 常信 (板)	植村右衛門 田中仁左右衛門 (板)													寛文己酉の跋あり						
									墨書「松倉邸高源寺本」		墨書「蘭庵主」「薬師院真乘」				墨書「薬師院真乘」										
	黒「光明禪寺」							黒「随陽寺藏」	黒「光明禪寺」朱「種善菴」				黒「瑞岩」	黒「瑞岩」		黒「祖文」	黒「瑞岩」	黒「瑞岩」	黒「祖文」	朱「唯此菴」	朱「唯此菴」	朱「唯此菴」	朱「唯此菴」	朱「唯此菴」	

6 15 5	5家正宗贊		田原二左衛門(板)		
6 15 4	百丈広録	慶安二(刊記)	京禅家書房興文堂		
6 15 3	黄檗山断際禅師伝心法要				
6 15 2	雪宝明覚大師祖英集 上				
6 15 1	寒山詩 上				
6 14 28	夾註輔教編孝論要義 卷八 (校注夾註輔教編八)				
6 14 27	金剛般若波羅蜜經				
6 14 26	釈氏要覽 中				
6 14 25	菩薩戒経義疎 上・下	貞享二(刊記)			朱印
6 14 24	法界次第初門 中之上・中之下				朱印
6 14 23	法界次第初門 上之上・上之下				朱印
6 14 22	法苑珠林 百十五・百二十	寛文十二(刊記)			
6 14 21	往生要集 中本				
6 14 20	浄土旨訣 下	貞享著雍執徐吉旦	安田重兵衛(板)		
6 14 19	聖徳太子伝暦一 卷上				
6 14 18	碧巖録 九・十				
6 14 17	碧巖録 七・八				
6 14 16	行者用心集 上	寛永十七(刊か)			
6 14 15	孟蘭盆録疏記 下				黒「光明禅寺」
6 14 14	新編江湖風月集略註 下	延宝五(刊記)	長尾平兵衛		
6 14 13	博山和尚參禅警語 下	元禄巳巳(刊記)	井筒屋六兵衛 婦屋五郎兵衛		
6 14 12	金剛経註 上	寛永九(刊記)	中野市右衛門(板)		
6 14 11	仏神靈像圖彙 一		元禄三年序文あり		
6 14 10	宗鏡録 四十一・四十二				
6 14 9	六祖法宝壇経肯綮 下之二	元禄十(刊記)	風月堂輝雄(元禄九年跋あり)		
6 14 8	科註妙法蓮華經 八(表紙なし)	天和三(刊記)	中野(板)		

7 10 3	7 10 2		7 10 1	7 9	7 8	7 7	7 6	7 5	7 4	7 3	7 2	7 1	6 15 15	6 15 14	6 15 13	6 15 12	6 15 11	6 15 10	6 15 9	6 15 8	6 15 7	6 15 6
天目中峯和尚広録 卷第十五 十二(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第十三 十七(一冊)		天目中峯和尚広録 卷第九 十二(一冊)	大正大藏經 二帙	大正大藏經 二帙	大正大藏經 一帙	なし	大正大藏經 二帙	大正大藏經 二帙	大正大藏經 二帙	大正大藏經 一帙	なし	碧巖録抄 卷五・六	碧巖録抄 卷一・二	碧巖録抄 卷三・四	江湖風月集	靈源和尚筆語	釈氏憲法	十住心論延憶記 一の七	臨濟録	臨濟録	寒山詩中
																	寛政七	延宝三(刊記)	安永己未	慶安元(刊記)	慶安元(刊記)	
二十字詰五	十七字詰(幻住) 四		十七字詰(中峰) 四「中峰録」 の版本には三組あり内二組は同 版で十七字詰(東下に「幻住」 とあるものと「中峰広録」とあ るもの、一組は二十字詰。以 下略記してこの欄に示す	「宗鏡録」に「萬曆癸卯冬十月 徑山寂照庵識」の本刊記宗鏡録 卷第八十七あり									写本	写本	写本	帳くずれ	筆写本	江戸戸嶋惣兵衛(板)	写本			
													卷六後欠	卷一の前欠			可杜多尽		釈浄志			

7 11 12	7 10 19	7 10 18	7 10 17	7 10 16	7 10 15	7 10 14	7 10 13	7 10 12	7 10 11	7 10 10	7 10 9	7 10 8	7 10 7	7 10 6	7 10 5	7 10 4
なし	天目中峯和尚広録 卷第二十 一、二十三(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第二十 四、二十七之下(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第十八 之上、十九(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第十二 之上、十二之下(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第二、 四之下(一冊)	天目中峯和尚広録首 卷・卷 第一之上、一之下(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第二十 六(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第一之 上、一之下(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第二十 一、二十六(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第二十 一、二十六(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第十、 十一之下(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第二、 四之下(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第十二 之上、十二之下(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第十二 之上、十四(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第二十 八、三十(一冊)	天目中峯和尚広録 卷第七、 十一下(一冊)
															寛文十三	
	十七字詰(幻住) 六	十七字詰(幻住) 七	十七字詰(幻住) 五	十七字詰(中峰) 五	十七字詰(幻住) 一	二十字詰 一	二十字詰 二	十七字詰(中峰) 一	十七字詰(中峰) 三	二十字詰六止	十七字詰(幻住) 二	十七字詰(中峰) 二	十七字詰(幻住) 三	二十字詰四	十七字詰(幻住) 八	二十字詰三

7-15	大正大藏經 二帙				
7-14	大正大藏經 二帙				
7-13	大正大藏經 二帙				

〔凡例〕 本表は「史料細胞現状記録」をもとに作成した。

一、「文書名」は表紙に記載されたものを基本的に取り、表紙・表題のないものは内題・内容などから適宜取った。

二、「年代」および「作成」は表紙・裏表紙や奥書などを参考に、その文書（著作）を作成した主体を取った。江戸時代の書肆が再版したものに注意されたい。

三、判読不明の部分は□で示し、推定の部分は（ ）（ゝか）で示した。／は改行を示す。【 】は見せ消し乃至抹消。

（以上、「高源寺文書」史料現状調査目録了）